

福岡大学

学園通信

人と夢を紡ぐ
コミュニケーションマガジン

46

June, 2014

「未来に」

出会いや触れ合いから、未来が始まる。
キャンパスでの「今」が、未来を創る。



「未来に」

今を渾身の力で駆ける。今に全力を尽くす。
その積み重ねが、未来を創っていく。

大学時代という貴重な日々の
一瞬一秒をしっかりと胸に刻もう。
掛け替えのない仲間たちと共に
大きな夢と可能性に挑み続けよう。

今を懸命に。

未来は、「今」から始まる。



建学の精神

思想堅実・健全中正・質実剛健・積極進取

教育研究の理念

- 「人材教育」と「人間教育」の共存
- 「学部教育」と「総合教育」の共存
- 「地域性」と「国際性」の共存

福岡大学のポリシー

福岡大学は、「建学の精神」に基づいた全人教育を目指として、「教育研究の理念」に掲げる三つの共存をはかることによって、真理と自由を追求し、自発的で創造性豊かな人間を育成し、社会の発展に寄与することを使命としています。地域に密着し、地域と融合した総合大学として、コミュニケーションを大切にし、社会から信頼される人材を育成します。

アドミッションポリシー

本学の「建学の精神」を理解した、次のような人たちを広く国内外から受け入れます。

- 1 考え方がしっかりしており独断や偏見にかられない生き方を求める人
- 2 溫和で包容力がありバランス感覚に優れた能力を身につけたい人
- 3 試実で責任感が強く何事にも屈しない人生をめざす人
- 4 新しいこと、困難なことに自ら進んで取り組んで行こうとする人

カリキュラムポリシー

本学の「教育研究の理念」に基づき、すべての学生に提供する「普通教養科目」と、各学部学科に設置する「専門教育科目」の二つを大きな柱とし、それぞれの学部学科の教育目標にあわせたカリキュラムを編成します。また、正課外教育においても、充実した各種教育プログラムを開催し、全教職員が本学学生の人間的成長を支援し、全人教育を実現します。

- 1 全学に提供する共通教養科目をとおして、専門性にとらわれない幅広い視野と豊かな人間性を持つ人材を育成
- 2 各学部学科が設置する専門教育科目をとおして、専門的な知識や技能を高め、社会の進歩や変革に応え得る深い学識を有する人材を育成
- 3 様々な教育プログラムをとおして、国際性と地域性を兼ね備えた21世紀に通用する人材を育成

ディプロマポリシー

本学の教育課程においては、厳格な成績評価を行い、所定の単位を修め、次の能力を備えた学生に卒業を認定し、学位を授与します。

- 1 修得した知識・技能・態度により、自らが発見した新たな課題を解決する力
- 2 職業生活、社会生活に必要な知的活動を支えるコミュニケーション能いや論理的思考力
- 3 自律しながら他者と協調して行動でき、社会の一員として社会の発展に寄与する力

ib internship

気付く、学ぶ、始める きっかけはインターンシップ

キャリアデザインづくりのファーストステップ —

自分の未来像を考える貴重な機会

福岡大学には一人一人の就職・進路に関する
さまざまなサポートプログラムがあります。

今回は、インターンシップに参加した皆さんに話を聞きました。

インターンシップ体験を通じて産業や社会について考えていくことを学んだ6人。

その貴重な体験には、日頃のキャンパスライフだけでは得ることが難しい、

将来への大きな糧となる気付きや学びがきっとあるはずです。

●嶋村 優宏さん
法学部経営法学科 3年次生
H.I.S. SONG HAN VN TOURIST CO.,LTD.

●海外インターンシップ
●国内インターンシップ

実社会で企業の現場に臨む まずそこからスタートする

居城 大学卒業後、多くの学生は就職し、実社会に出てます。在学中から少し先の将来を視野に入れて過ごすことは、社会人としての自分の進路を定める上でとても大切です。本学の就職・進路支援センターは国内外の多くの企業と提携し、インターンシップを推進しています。

今回は、国内外でインターンシップに参加した6人に貴重な体験や仕事の現場で得た気付きや学びなどを話していく

村田 一年次の夏季休暇中に友人と海外旅行に行き、目に映る物全てが刺激的でした。海外で働くことへの興味が芽生えた矢先に海外インターンシップの掲示を見つけ、すぐに応募を決めました。

和田 以前からインターンシップに興味を持つていたところ、海外研修に行つた友人の話を聞いて、思い切って自分もを選択肢の一つとし、大学のサポートプログラムを利用して海外研修にも積極的に参加しています。今回も、自分が受け入れ先企業の方々にどれくらい通用するかを確かめたくて海外イ

インターンシップに挑戦しました。

居城 昨年夏季国内インターンシップを体験された3人はいかがですか。

古賀 私は当時、3年次の夏にもかかわらず、就職活動の準備を何もしていない焦りと危機感から就職・進路支援センターに行つたところ、インターンシップの募集告知を見つけました。まずは企業の現場を知ることを就職活動の第一歩にしようと、迷わず応募しました。

坂上 私も、就職活動を始める直前の夏季休暇中に少しでも自分の関心がある業界や企業について知りたいと思い、ビジネスの現場で働く方の意見や実践的なアドバイスを求めて応募しました。第一志望の企業に受け入れていただいたので、就職活動に向けてモチベーションを上げるきっかけになりました。

利光 私も就職活動を控え、自分の興味のある分野を見つけるために応募を決意しました。自分の中では漠然としていた「社会で働く」というイメージを少しこれから始める就職活動の入り口と考えて業界研究を行いました。イン

ターンシップ先の三井住友海上火災保険株式会社についてはもちろんのこと、グループ会社、同業他社や業界内でのボジションなどについても調べました。

●**村田 希実さん**
工学部社会デザイン工学科 2年次生
MAEDA VIETNAM CO., LTD.

●**古賀 裕貴さん**
経済学部経済学科 4年次生
三井住友海上火災保険株式会社

●**和田 春香さん**
人文学部東アジア地域言語学科
2年次生
Shuhaly Vietnam Co.,Ltd.

●**居城 克治教授(商学部)**
就職・進路支援センター長

●**利光 真歩さん**
工学部化学システム工学科 4年次生
福岡市役所道路下水道局

●**坂上 智哉さん**
商学部商学科 4年次生
株式会社 博多丸



..... 参加して良かった、インターンシップ

実社会・企業の現場に飛び込んだ、6人の学生。そこで得た経験の数々は、きっと大学生活そして就職活動でのアドバンテージになるでしょう。さあ、皆さんもインターンシップに挑戦しましょう。

海外組

嶋村 優宏さん
法学部経営法学科 3年次生
◎インターンシップ先:H.I.S.Vietnam(ベトナム)



■参加の理由
高校時代から積極的に海外研修に参加し、将来的に海外で働くことも視野に入れている。今回は、自分の英語力がどれほど通用するのかを確かめてみたい。大学のサポートがあったので海外のインターンシップにも安心して臨めた。

■気付きや発見

本来受け身性格だったが、今回の経験を経て、自分の意見を持つだけなく、言葉を練り、相手にきちんと伝える習慣が付いた。就職活動をするか、立ち止まってやりたいことを考えるか、進路を考える良いきっかけになった。

村田 希実さん
工学部社会デザイン工学科 2年次生
◎インターンシップ先:MAEDA VIETNAM(ベトナム)

■参加の理由

1年次に友人と出掛けた海外の景色に刺激を受け、海外で働くことに興味を持った。在学中に海外経験を積むことを決意し、インターンシップに参加。自分の専門分野に近い建設会社に行けたので、将来を想像することができた。

■気付きや発見

建設現場で飛び交う単語や技術の話についていけない場面が多くあり、今までの勉強の浅さを実感して自分を反省した。帰国後は授業だけでなく、専門書を多く読み、知識を付けることを意識して過ごすようになった。

和田 春香さん
人文学部東アジア地域言語学科 2年次生
◎インターンシップ先:Shuhaly(ベトナム)



■参加の理由

航空・旅行業界・日本語教師の道などに関心を持ちながら、自分の可能性を模索中。海外で働くことに興味があるのですが、それ以外の世界に触れることができたのが今回参加した目的の一つだった。

■気付きや発見

参加前は、中国語を極めようと思っていたが、現地で英語・韓国語・中国語を流暢に話す日本人の方から刺激を受け、中国語・英語の自主学習に韓国語を加えた。卒業までにはハングル検定3級を取得したいと考えている。

国内組

坂上 智哉さん
法学部商学科 4年次生
◎インターンシップ先:株式会社 博多丸



■参加の理由
早い段階から照準を定めていた百貨店や接客業について深く知るために参加。仕事の現場にいなければ実感できないことや働いている方々の生の声など、インターンシップならではの体験に期待して、迷わず手を挙げた。

■気付きや発見

事前研究でも店舗見学をするなど現場を見ていたが、普段見えないバックヤードや接客以外の仕事についても知ることができて有意義だった。憧れの職場で働く先輩からのアドバイスも受けたことでモチベーションも上昇。

古賀 裕貴さん
経済学部経済学科 4年次生
◎インターンシップ先:三井住友海上火災保険株式会社



■参加の理由

目前に迫った就職活動の一歩として、金融業界の研究も兼ねて、実践的に学べるインターンシップへ。「個人でも探していたが、大学のサポートを利用することで大手企業でのインターンシップに参加できて貴重だった」と振り返る。

■気付きや発見

期間中は6人1組のグループワークで研修を体験。目的意識を持ち、学習意欲の高い同年代の学生を見て刺激を受けた。就職活動を控え、自分はどうな進路に迷ひたいのか、そのために何をすべきか、ビジョンを持つきっかけになりました。

利光 真歩さん
工学部化学生命工学科 4年次生
◎インターンシップ先:福岡市役所道路下水道局



■参加の理由

社会で働くことが具体的に想像できなかったため、実際に現場を見たくてインターンシップに応募。普段自分が学んでいる研究分野が、社会や人の暮らしにどう役立っているのかを知り、就職活動の第一歩としたかった。

■気付きや発見

自分の研究と社会との接点を知ったことで、今足りていない知識や学ぶべきことが見えてきた。目前に控えた就職活動に関しては、環境分野への興味が高まっている。学内のエントリーシート添削やイベントを活用し、就職活動に挑む。

Information.2

インターンシップをより有意義な体験にするための「事前説明会」

福岡大学では、皆さんの社会へ積極的に関わろうとする気持ちは後押しされるため、さまざまなサポートを行っています。例えば、「事前説明会」。これは、海外・国内企業のインターンシップ参加者に対し、有意義な体験となるようスケジュール説明、体験報告会や研修全体のテーマのレクチャーなどを実行するものです。「事前説明会」は外部の企業の方々にも協力をいただき、よりきめ細かな説明を行っています。



就職・進路支援センター長からのアドバイス

自身も世界中の企業へ調査に飛び歩いた経験のある嶋村克治教務(商学科)長から、
「できれば学生時代に日本以外の多くの国や文化に触れておくことは、人としての多様性を身に付ける上で有意義」とアドバイス。大学卒業後、思い描いた進路へと進むためには在学中にキャリアや就職を意識して過ごすことが大切だと説く。「成功したて失敗したて良い経験になる。動かない先は見えないので、とにかく踏み出そう」と大学のサポートプログラムの活用を勧める。

題をチームで解決していくことの面白さや難しさを学べました。グループで何かを行った際に、自分の主張ばかり過ぎず、チームのバランスを把握し、自分の果たすべき役割を考えることを実践的に学びました。また社員の方々や意識の高い学生たちが、何をするにもビジョンを持って取り組んでいるという印象を持ちました。夢や目標を定めた方たちが、その実現に必要なステップを着実に踏んでいる姿勢を間近で見て、自分自身も明確なゴールを見据えて動こうと背筋が伸びる思いでした。そういった部分を今後ぜひ取り入れていきたいです。社員の方から教えていただいた「トライ＆エラー」という言葉を大切に、失敗を恐れず、改善を重ね行動していきたいです。

坂上 ● 第一志望企業のインターンシップ

に参加でき、その後の就職活動に直結しました。通信販売や格安量販店と百貨店の魅力を比較し、社員の方がおつしやつた商品力も大事だが人の心を動かすのは人の心だけ』という言葉を胸に刻んでいます。

利光 ● 社会で働く方の視点や求められる人材像を知ったことで、目の前の授業にも、この知識が具体的にどういう場面で使えるのかを意識しながら取り組めるようになりました。自分の興味のある分野が見えてきたのもインターンシップのおかげです。1年次や2年次のころから参加していればもっと良かったと

思っていたと思います。でも、残念ながら、このままでは、後輩の皆さんには低学年次から参加してもらいたいです。

居城 ● 海外組はどうですか。

インター...ンシップは社会への入り口

ここから始まる、始める。

村田 ● インターンシップ先が私の専門分野の延長線上にある建設会社だったため、将来を具体的にイメージすることができた。今回の経験で専門分野に関する勉強不足を痛感した部分があつたので、残りの学生生活で、何をどう勉強しながら過ごしていくかということを考えるきっかけになり、自分の専門に関する書物を多く読むようになります。海外で働く日本人や現地の大学生との交流など貴重な機会に恵まれたことも忘れられません。

和田 ● 私は語学力不足を痛感しました。今は毎日計画を立てて勉強し、大学で行われている語学系の講座や検定試験に取り組むつもりです。今回、ベトナム研修に参加した16人の仲間をはじめ、研修に関わっていた友だたの方々にお会いし、自分の未熟さを感じました。何事も失敗を恐れず挑戦すること、努力を惜しまないことが大切だとあらためて実感しています。

和田 ● 私は語学力不足を痛感しました。

今は毎日計画を立てて勉強し、大学で行

われている語学系の講座や検定試験に取

り組むつもりです。今回、ベトナム研修に参

加した16人の仲間をはじめ、研修に関

わっていた友だたの方々にお会いし、自分の

未熟さを感じました。何事も失敗を恐れ

ず挑戦すること、努力を惜しまないことが

大切だとあらためて実感しています。

嶋村 ● 実は、自分の将来についてまだ道

を決め切れおらず迷っていたところ、

インターンシップ先の社員の方から「一

度立ち止まってみていい」という言葉を頂きました。同級生に連れまとい意識

し過ぎず、本当にやりたいことを見つけたは」と背中を押され、励まされました。

村田 ● 良い言葉ですね。私もインターンシップ先の先輩から今の状況を楽しんでボジティブで居続けることは、どんな人生を歩く上でも大切なことです。

和田 ● 私もインターンシップ先の社長から「海外で働くなら狭いフィールドにとらわれるな」と言わされました。また今的学生は受け身の人が多いため、私たちのインターナンシップでは少し難易度の高いミッションを課したそうです。「それをどう乗り越えるかを見たかった」とおつやっていました。実際、最初は泣きそうなほど悩みましたが、終わつた後はやり遂げたという達成感があり、自分でも成長を感じることができました。

居城 ● 皆さん、それぞれに充実したインターナンシップで、本当に良い経験をされたね。国内外を問わず、キャンパスを飛び出してインターナンシップに参加されたことは皆さんにとって大きな挑戦でした。将来進みたい方向が定まっている人もそうでない人も、社会に半歩踏み出すことで感じること、学ぶことがあつたでしょう。インターナンシップは言うまでもなくターンシップで、本当に良い経験をされましたね。国内外を問わず、キャンパスを飛び出してインターナンシップに参加されたことは皆さんにとって大きな挑戦でした。将来進みたい方向が定まっている人もそうでない人も、社会に半歩踏み出すことで感じること、学ぶことがあつたでしょう。インターナンシップは言うまでもなくターンシップではありません。卒業後、数十年続いている社会人人生の入り口を体験できること、貴重な機会です。これを機にその後の人生でできることの幅や可能性が広がります。できるだけ多くの在学生の皆さんに、参加してほしいと願っています。

Information.1

就職・進路支援センターによる海外インターンシップの取り組み

① 参加した学生一人一人が日本の未来のために何ができるか?という意識醸成までを期待し、研修プログラムを企画しました。

受入企業	業種	男	女
KDDI VIETNAM CORPORATION	通信業	1人	1人
Sunrise Advertising Solutions Co., Ltd.	広告業	1人	1人
Shuhaly Vietnam Co.,Ltd.	教育サービス業	1人	1人
N-Asset Vietnam Company Limited.	不動産業	1人	1人
H.I.S. SONG HAN VN TOURIST CO.,LTD.	旅行業	1人	1人
SAPPORO VIETNAM LTD.	ビール製造業	1人	1人
NTT DATA Vietnam	情報サービス業	2人	2人
MAEDA VIETNAM CO., LTD.	総合建設業	2人	2人



平成27年度 入学試験要項決定

平成26年度入試の結果や平成27年度入試の変更点などについて、入学センター長の高山峯夫教授に聞きました。

平成26年度入試は、従来の「志願票による出願」に加え、初の試みとして「インターネット出願」を導入しました。利点としては、専用サイトで入試実験要項(PDF)をダウンロードすることで、入学試験要項(冊子)を取り寄せる手間が省けます。また、出願登録画面では入力漏れのチェック、入学検定料の計算が自動的に行なわれます。検定料は割引があり、コンビニエンスストア等で24時間納入できます。こうした利便性もあって、初年度にもかかわらず、インターネット出願者は出願者全体の6割超に上りました。

インターネット出願の導入、一般人試験別日程での北九州会場の新設、また全ての学部・学科でセンター試験を利用入試を導入した平成26年度入試。総利用者数は、前年度より593人増えました。

8月9日(土)にはオープンキャンパスを開催します。福大の生き生きとした姿を見て、そして在学生の声を直接聞くチャンスです。ご家族やご友人と共に本学の魅力をぜひ体感してください。

平成26年度入試は、従来の「志願票による出願」に加え、初の試みとして「インターネット出願」を導入しました。利点としては、専用サイトで入試実験要項(PDF)をダウンロードすることで、入学試験要項(冊子)を取り寄せる手間が省けます。また、出願登録画面では入力漏れのチェック、入学検定料の計算が自動的に行なわれます。検定料は割引があり、コンビニエンスストア等で24時間納入できます。こうした利便性もあって、初年度にもかかわらず、インターネット出願者は出願者全体の6割超に上りました。

8月9日(土)にはオープンキャンパスを開催します。福大の生き生きとした姿を見て、そして在学生の声を直接聞くチャンスです。ご家族やご友人と共に本学の魅力をぜひ体感してください。

主な入試制度の概要

■一般入試(系統別日程)

全学部を5つの学問系統に分類し、同一系統内であれば1回の試験で複数学科の出願も可能。学科の特性に応じた配点で、3科目400点満点で選考します。

※医学科は4科目(一次選考/400点満点)、小論文と面接・調査書(二次選考)により選考します。

■一般入試(前期日程)

1試験日に1学科を受験できます。試験日が異なれば併願でき、同一学科の併願も可能。3科目300点満点で選考します。

平成27年度入試の主な変更点

■一般入試(系統別日程・前期日程)

・系統別日程の試験日を2月2日とし、前期日程の試験開始日を2月3日とします。
・前期日程(2月11日)の試験会場として、北九州会場を新設します。

■一般入試(後期日程)

人文学部歴史学科で新たに導入します。

■大学入試センター試験利用入試

「I期」と「II期」に分けて募集します。
・「I期」:4~7科目型で実施。従来どおりセンター試験実施前に出願を締め切ります。
・「II期」:3~4科目型で実施。センター試験終了後に出願することができます。

詳細やその他の変更点については、「大学案内2015」または以下のウェブサイトでご確認ください。
<http://www.fukuoka-u.ac.jp/>
(トップページ▶入試情報サイト)

福岡大学 入試情報サイト 検索



入学センター長
高山 峰夫 教授(工学部)

出願者の6割超が インターネット出願

平成27年度入試は センター試験利用入試を拡充

50,192人でした。今後も受験生の年々変化するニーズに応えていきたいと考えています。

平成26年度入試は、従来の「志願票による出願」に加え、初の試みとして「インターネット出願」を導入しました。利点としては、専用サイトで入試実験要項(PDF)をダウンロードすることで、入学試験要項(冊子)を取り寄せる手間が省けます。また、出願登録画面では入力漏れのチェック、入学検定料の計算が自動的に行なわれます。検定料は割引があり、コンビニエンスストア等で24時間納入できます。こうした利便性もあって、初年度にもかかわらず、インターネット出願者は出願者全体の6割超に上りました。

8月9日(土)にはオープンキャンパスを開催します。福大の生き生きとした姿を見て、そして在学生の声を直接聞くチャンスです。ご家族やご友人と共に本学の魅力をぜひ体感してください。



経済学部の説明に熱心に耳を傾ける高校生たち。
入学試験の過去問題集を無料配布。

ものづくりの魅力、ここにあります。

看護学科の学生が実習で使う機器を実験。

8月9日(土) オープンキャンパス開催

10:00~16:00



実践と理論の両面から学ぶ。

ネーティブの教員による個別相談コーナー。

高校での実験とはスケールが違う理学部での公開実験。

福岡大学の魅力を体感できる オープンキャンパス

今年の夏も、福岡大学は「オープンキャンパス」を開催します。

単にキャンパスを見学できるだけでなく、模擬講義や公開実験などのイベントも多数用意されています。そして学生もスタッフとして参加しますので、現役の福大生と話ができる貴重な機会です。

県内外の高校生や受験生はもちろん、ご家族の皆さまのご来場もお待ちしています。

オープンキャンパス2014

日 時 8月9日(土)10:00~16:00

場 所 七隈キャンパス

実施学部 全学部

内 容 学部・学科紹介、模擬講義、公開実験、教員・在学生による個別相談コーナー、過去入試問題集無料配布、一般入試要項・願書進呈(後日郵送)など

在学生ガイドと巡る「キャンパス周辺遊覧バス」を運行します。



平成27年度入学試験要項決定

入試日程

※平成27年3月までに実施する入試の日程です。

入試制度	実施学部(学科等)	出願期間(※1)	試験日等	試験地	合格発表日	入学手続締切日	
AO入試	法 商(会計専門職プログラム含む) 商二(会計専門職プログラム)	小論文作成 グループディスカッション 8月 1日(金)～ 8月2日(土)	8月21日(木)	本学(福岡)	—	入学申込金締切 12月15日(月)	
		8月21日(木)～ 8月27日(水)	一次選考 9月 3日(水) 二次選考 9月13日(土)	本学(福岡)	一次合格 9月 5日(金) 二次合格 9月19日(金)		
		8月21日(木)～ 8月27日(水)	一次選考 9月 3日(水) 二次選考 9月13日(土)	本学(福岡)	一次合格 9月 5日(金) 二次合格 9月19日(金)		
		8月 1日(金)～ 8月 6日(水)	8月 8日(金)・20日(水) 8月22日(金)	本学(福岡)	—		
	スポーツ科 特別講座	8月21日(木)～ 8月27日(水)	8月 7日(木)・21日(木) 一次選考 9月 3日(水) 二次選考 9月13日(土)	本学(福岡)	一次合格 9月 5日(金) 二次合格 9月19日(金)	入学手続締切 3月11日(水)	
		11月23日(日)					
		11月18日(火)・19日(水)					
		11月22日(土)					
公募推薦 地域枠 スポーツ 特別推薦	A方式 B方式 経営 医(医)	11月23日(日)					
		10月31日(金)～ 11月 8日(土)		本学(福岡)	12月 2日(火)	入学申込金締切 12月15日(月) 入学手続締切 3月11日(水)	
		11月22日(土)					
		11月23日(日)					
	人文、法、経済、商、商二、理、工、医、薬 スポーツ科 理、工、スポーツ科	10月 1日(水)～ 10月 6日(月)	一次選考 10月15日(水) 二次選考 11月 4日(火)	本学(福岡)	一次合格 10月17日(金) 二次合格 11月 8日(土)	入学申込金締切 1月 9日(金) 入学手續締切 3月11日(水)	
		1月 5日(月)～ 1月16日(金)	大学入試センター試験 1月17日(土)・18日(日)	—	2月21日(土)	入学申込金締切 3月 2日(月) 入学手續締切 3月23日(月)	
		1月 5日(月)～ 1月16日(金)	大学入試センター試験 1月17日(土)・18日(日)	—	一次合格 2月 7日(土)	入学申込金締切 3月 2日(月) 入学手續締切 3月23日(月)	
		2月 4日(水)～ 2月13日(金)	二次選考 2月14日(土)	本学(福岡)	二次合格 2月21日(土)	入学申込金締切 3月 9日(月) 入学手續締切 3月23日(月)	
一般入試	系統別日程 前期日程	人文、法、経済、商(会計専門職プログラム含む)、商二(会計専門職プログラム含む)、理、工、医(看護)、薬、スポーツ科 医(医)	1月 5日(月)～ 1月20日(火)	2月 2日(月)	東京 広島 大分 名古屋 山口 宮崎 大阪 北九州 鹿児島 高松 長崎 那覇 松山 薩摩	2月21日(土)	入学申込金締切 3月 2日(月)
			一次選考 2月 2日(月)	東京・名古屋・大阪	一次合格 2月 7日(土)		
			二次選考 2月14日(土)	本学(福岡)	二次合格 2月21日(土)		
			2月 3日(火)				
			2月 4日(水)	本学(福岡) 広島 島口 長崎 本分 大宮 鹿児島			
			2月 5日(木)				
			2月 6日(金)				
			2月 6日(金)・7日(土) 2月11日(水)・12日(木)	本学(福岡)			
	後期日程 帰国子女入試 社会人入試 編・転・学士入試 学部留学生入試	人文、法、経済、商、商二(会計専門職プログラム含む)、理、工(電気工、電子情報工、化学システム工、社会デザイン工、建業)、薬、スポーツ科 スポーツ科	1月 5日(月)～ 1月20日(火)	2月11日(水)	東京 山口 宮崎 大阪 北九州 鹿児島 高松 長崎 那覇 松山 薩摩 広島 大分	2月21日(土)	入学手續締切 3月23日(月)
			2月 6日(金)・7日(土)	本学(福岡)			
			2月11日(水)・12日(木)				
		人文、法、経済、商、商二、理、工、医(看護)、薬、スポーツ科 (スポーツ科[小論文型]、健康運動科)	2月16日(月)～ 2月27日(金)	3月 6日(金)	本学(福岡) 広島 鹿児島	3月14日(土)	3月23日(月)
			3月 6日(金)	本学(福岡)			
			3月 6日(金)	本学(福岡)			
		人文、法、経済、商、商二、理、工、医(看護)、薬、スポーツ科 (スポーツ科[小論文型]、健康運動科)	2月16日(月)～ 2月23日(月)	3月 3日(火)	本学(福岡)	3月14日(土)	3月23日(月)
			3月 3日(火)	本学(福岡)			
			3月 3日(火)	本学(福岡)			
		人文(文2)、法、経済、商、商二、理、工、医(看護)、薬、スポーツ科 人文(文2)、経済、商、商二、工(機械工、社会デザイン工)、建業 人文(文2)、経済、商、商二、理、工、医(看護)、薬、スポーツ科 (スポーツ科[小論文型]、健康運動科)	10月31日(金)～ 11月 8日(土)	11月22日(土) 11月19日(水)	本学(福岡)	12月 2日(火)	入学申込金締切 12月15日(月) 入学手續締切 3月23日(月)
			11月 8日(土)				
			11月19日(水)				
		人文(文2)、経済、商、商二、工(機械工、社会デザイン工) 人文(文2)、経済、商、商二、理、工、医(看護)、薬、スポーツ科 (スポーツ科[小論文型]、健康運動科)	10月31日(金)～ 11月 8日(土)	11月22日(土)	本学(福岡)	12月 2日(火)	入学申込金締切 12月15日(月) 入学手續締切 3月23日(月)
			11月 8日(土)				
			11月22日(土)	本学(福岡)			
		人文、法、経済、商、商二、理、工、医(看護)、薬、スポーツ科 (スポーツ科[小論文型]、健康運動科)	2月16日(月)～ 2月23日(月)	3月 3日(火)	本学(福岡)	3月14日(土)	3月23日(月)
			3月 3日(火)	本学(福岡)			
			3月 3日(火)	本学(福岡)			
		人文、法、経済、商、商二、理、工、医(看護)、薬、スポーツ科 (スポーツ科[小論文型]、健康運動科)	11月25日(火)～ 12月 5日(金)	1月31日(土)	本学(福岡)	2月21日(土)	入学申込金締切 3月 2日(月) 入学手續締切 3月23日(月)
			12月 5日(金)				
			1月31日(土)	本学(福岡)			

(※1)出願方法(インターネット出願・志願票による出願)によって、出願書類の提出期限が異なります。

(※2)帰国子女入試・社会人入試・人文学部教育・臨床心理学科の募集は行いません。 (※3)薬学部は欠員が生じた場合、その人数を学士入試で募集します。

募集人員

(単位:人)

学部・学科	入学定員	一般入試			センター プラス型 入試	大学入試 センター試験 利用入試(1回)	大学入試 センター試験 利用入試(2回)	A方式 推薦入試	B方式 推薦入試	AO入試	スポーツ特別 推薦入試
		系統別日程	前期日程	後期日程							
人文	文化	90	5	38	5	5	5	14			4程度
	歴史	60	5	30	2	5	5	8			
	日本語日本文	60	3	26	3	3	3	10			
	教育・臨床心理	100	3	42	3	5	4	3	16		
	英語	80	5	40	3	4	4	14			
	ドイツ語	45	3	18	2	3	3	3			
	フランス語	45	3	16	2	3	3	2	5		
	東アジア地域言語	60	3	26	3	3	3	10			
法	法律	400	20	170	20	25	20	15	40	10	7程度
	経営法	200	10	90	10	10	10	5	10	5	
	経済	420	22	193	15	20	20	10	40	15	
	産業経済	180	10	70	10	10	10	5	10	10	
商	商	220	14	100	10	10	5	5	14	5	7程度
	*経営	220	12	100	10	10	5	5	14	8	
	貿易	165	10	73	10	10	5	5	11	3	
	*商業部第二部	165	10	90	15	5	5	5	15	2	
理	*応用数	60	2	34	2	2	2	2	8		2程度
	*物理科	60	2	35	2	2	2	2	9		
	*化	60	2	35	2	2	2	2	9		
	地球図科	60	3	37	2	2	2	2	8		
工	機械工	100	8	50	8	4	4	4	15		3程度
	電気工	100	8	45	5	8	4	4	15		
	電子情報工	140	12	70	5	8	5	5	20		
	化学システム工	100	8	45	5	8	4	4	13	2	
医	社会デザイン工	100	8	45	5	8	4	4	15	3	
	建築	100	8	45	5	8	4	4	15		
	*医	110	70					10	30		
	看護	100	5	62		5	5	3	13		
*薬	薬	230	10	120	10	10	10	5	35		38程度
	*スポーツ科	210	5	60	7		5	4	54	33	
	健康運動科	70	2	20	3		3	3	16	7	

募集人員について

1. 一般入試(前期日程)には帰国子女入試、社会人入試、スポーツ科学部特別募集、学部留学生入試の募集人員を含みます。

2. 募集人員は志願状況等により多少変動することがあります。

*医学部

医学科のA方式推薦入試は、地域枠推薦入試10人を含みます。

医学部第二部の募集人員のうち、会計専門職プログラム(経営学科)として一般入試(系統別日程)で2人、一般入試(前期日程)で5人、AO入試で3人を募集します。

医学部第二部の募集人員のうち、会計専門職プログラム(商二部)として一般入試(系統別日程)で若干人、一般入試(後期日程)で若干人、AO入試で2人を募集します。

*薬学部

一般入試(前期日程)は、募集人員のうち30人を【理科重視型】で募集します。

物理科学生および化学科の募集人員のうち、ナノサイエンス・インスティテュートとしてそれぞれ下記のとおり募集します。

物理科学生および化学科の募集人員のうち、ナノサイエンス・インスティテュートとしてそれぞれ下記のとおり募集します。

インスティテュート	一般入試			センター プラス型 入試	大学入試 センター試験 利用入試(1回)	大学入試 センター試験 利用入試(2回)	A方式 推薦入試
	系統別日程	前期日程	後期日程				
社会数理・情報インスティテュート	若干人	9	若干人	若干人	若干人	若干人	2
ナノサイエンス・インスティテュート	若干人	5	若干人	若干人	若干人	若干人	2
物理科学科	若干人	5	若干人	若干人	若干人	若干人	2
化学科	若干人	5	若干人	若干人	若干人	若干人	2

充実
MPUS
IFE

自分だけのキャンバスライフがある。ここならきっと見つけられる。例えば、幼いころから環境について考え、大学で人、社会との共生に視野を広げた川島さんのように。



福岡大学での
学びで探し当てた、
環境、人、社会のために
自分ができること。



経済学部経済学科 4年次生

川島 裕紀さん

経済学部経済学科の川島さんは、今泉先生のゼミに所属し、環境経済学を学んでいます。最初に地球環境問題に興味を持ったのは、小学校1年生の時、夏休みのみの自由研究で牛乳パックのリサイクルについて調べ、実際に牛乳パックからハガキを作ったのです。以来、毎年夏休みの自由研究では、絶滅の恐れがある動物やタンカーカーからの油漏出による海洋汚染などをテーマに選び、地球環境に関する知識と論理力を深めてきました。高校時代に、福岡岡山学園の「大學生案内」で「環境経済学」と題して、地理、気温変化対策、廃棄物処理などリサイクル、森林破壊などの環境問題を経済学の分野で扱う、という学びに引かれて入学を決意したのです。

1年次に、共通教科科目で理系学部の先生による環境系授業を履修。「総合大学ならではの授業、福大を選んで良かった」とあらためて思ったといふ川島さん。8年次のからは環境問題がテーマの「資源循環工学」に分かれ、「なぜ環境問題が起るのか」というメカニズムを調査しました。大学での学びの特長は、異なる意見や視点を持つメンバーが集まり、一つの論文発表形を形成すること。川島さんたちは、

効率を重視し分担して作業を進めていました。が、先生や他班の学生からあまりのなさを感じました。難しさを実感する貴重な体験となりました。染などを見て、「ミヅマでの生活はつらかった」と地球温暖化の世界の貧困、海洋汚染などをテーマに、ゼミでの学びはますます豊かになりました。川島さんは「グループリーダーを任せられ、さまざまな価値観の仲間と一緒に東へ来る立場に、2年次での反省点を生かしながら交わし合い、「グループリーダーならではの」的な刺激と癒しにあふれた「コミュニケーション」を楽しめました」と振り返ります。

川島さんは子どものころから興味を持つていた環境問題をきっかけに大学で深く学ぶことができ大きく視野を広げました。社会や政治との関わりに关心を深め、卒業後は「環境」と人と社会の理想的な共生を支えるいフラン関連の仕事に就きたい」と思うようになり、見事にインフラ系の企業に内定。今、学びの集大成である卒業論文に取り組む島さんは、福岡大学の魅力をこう語ります。「より人の数が多いこと」「つまり出会いや人との交流の機会が多いこと」キャンパス外でも講会やボランティアに参加できたのは福大で学したからこそだと思っています」

①就職活動を始める前に仲の良い友人たちとクリートースを着て、太宰府天満宮に成功祈願に訪れた ②ゼミの討論大会で日頃の研究成果を発表した時の一枚 ③1年次からソフトテニスサークルに所属。日頃の練習はもちろん、大会や七隈祭があるたびに一致団結 ④書道教室を開いていた祖父の影響により、5歳の頃から綴じてきた書道は範囲免状を持つほどの腕前 ⑤今泉ゼミのメンバーと一緒にお盆の準備をする時のお盆の写真 ⑥先生の名にちなんでオマケとして持ってきてもらってきた

キャンパスの外で出合えた多くの学び

目で見て、耳で聞いて、肌で感じて…
全身で学んだ経験が将来の糧となる

専門教育科目 「微分方程式」
山田 直記 理学部 応用数学科 教授



今起きているさまざまな現象が変化していく様子を数式で捉え、将来の変化の様子を予測していくことができる微分方程式。世界の人口など身近な経済現象や社会現象を例にあげ、数理的に解いていきます。予備知識なしでも受講できます。

川島さんメモ①
苦手な数学を克服するために受式だけ見ると難解で分からぬい合もありますが、文字・グラフをった先生の解説が加わるとすんり理解できます。また、理解を助ける先生のウェブサイトもあります。

専門教育科目 「国際経済学各論」

カムラ・ミン
文源 経済学部 教授



グローバル化がますます進むこれから、より良いグローバル化を実現するために知っておくべき問題に光を当てます。人口問題、テロや犯罪、金融不安や格差の問題、環境問題など社会的背景と時代の流れを関連させて語りていきます。



川島さんメモ②

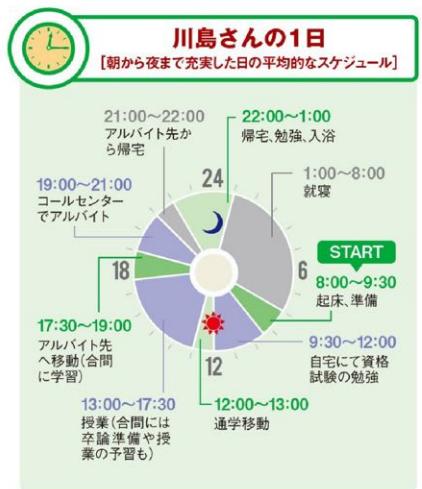
川島さんに聞きました!

在学中に
挑戦したいことは?

キャンパスライフを
ひとことで例えると?

「広がり」

卒業論文と英語です。卒論のテーマは「官民一体」。社会に出ることをイメージしながら環境に寄与するための考察を深めていきます。英語のヒアリングは得意ですが、もっと話す力を高めたいので、在学中に留学も経験しておきたいです。

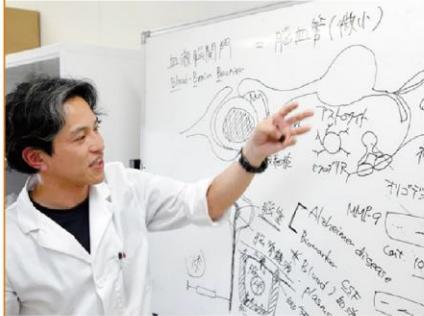


血液脳関門の治療と機能強化に役立つ既存薬の新しい効用を探る

脳神経細胞を守る「血液脳関門」の研究



(上)セントルイス大学に留学中の研究室仲間。
(下)取材時、先生がホワイトボードを使い血液脳関門の仕組みを分かりやすく説明してくれた。



研究室で 発見! 先生モノ語り

生涯の研究を深めた
アメリカ留学時の身分証

先生は、2005年から3年間、アメリカ・セントルイス大学の医学部に留学していました。その時の身分証を手に、「血液脳関門が単なるバリアとしてだけなく、物質を作り出し脳神経に作用する」という概念を最初に学んだのはこの時です。現地の研究の進め方ではとてもスピーディーで、研究結果も尊重してくれて自分を高めることが出来た



セントルイス大学医学部
の研究室へ行くため、各
日使用していた身分証

所的機能だけでなく、脳の神経細胞の機能を高める物質も分泌していく。そのため能が壊れると、さまざまな病気の原因を引き起こすこともあります」と先生は言います。近年の研究で、肥満や糖尿病な

糖尿病の薬の一
つに
血液脳関門の機能強化の
作用があることを発見

どの生活習慣病やアルツハイマー病などの患者さんは、血脳閂門の機能が損なわれていることが分かつてきました。そこで先生は、この因果関係を仮説として考えました。「つまり、血脳閂門の異常がこれまでの病気を引き起す可能性があると考えれば、脳の炎症を抑え、パリア機能や神経細胞を強化する血脳閂門の働きを正常にする薬を見つけることで、生活習慣病やアルツハイマー病などを改善できるのではないか?」これは、従来にはなかつた視点からの治療法であり、患者さんにとつて治療の選択肢が増える意義ある研究です。「血液脳閂門の異常が病気につながる」という自身の仮説を裏付けるために、今は培養したマウスの脳血管細胞に多様な薬を試して、その作用を日々試験して

先生は、「安全が保証された既存の薬の、新しい効用を探ることも薬学研究重要な役割」という認識を基本に研究を行っています。最近では、糖尿病の薬の一つに血液脳関門の機能を強化する作用があることを新たに発見し、特許申請をしていることと研究の成果を話していく所までました。また薬の研究と併せて今後は、脳関門の異常は、症状に現れないため見つけることが困難ですが、血液中に必ずヒントが隠れていると考えています。その物質が何かを探し、血液検査で数値を読み取ることで、簡単に判別できるシステムを作りたいと思っています」と抱負を語る先生。話していくにつれ「情熱を内に秘める研究者であることが分かりました。

最後に研究のモットーを聞きました。「全力を尽くして得られた成果は、自分の希望とは異なっても最善である」。教

研究室の学生やスタッフが誕生日を祝ってくれたときの一枚
前列中央で眼鏡を掛けケーキを持つ先生。



共同培養室のクリーンベンチ(無菌状態で作業をする装置)でマウスの脳血管細胞を培養。「血液脳閻門の中枢的な役割を担う「ペリサイト」を中心に調べています。ペリサイトはまだまだ謎の多い細胞で、そのメカニズムを解明して病気の治療に役立てたいです」と話す道具先生。

道具伸也

有害物質はブロックし
必須の栄養素は取り込む
脳の関所のような機構

(blood-brain barrier)略称BBB)の研究を専門にしています。研究室を訪ね生に会った時の印象は「自然体でしなやかさを持った人」。物腰が柔らかで相手を思いやる優しい口調。気さくな柄で学生に親しまれているのもうなづけます。

には、1本につなげると全長約650kmにもなる微小血管が網状にのびています。脳の血管は手足などの末梢組織よりも異なり、血液中の有害物質や薬を通りにくくなっていますが、糖やアミノ酸など生体に必須の栄養素は積極的に取り込むようにでています。脳血管自体が持つこのバリアのような機構が「血脳関門」です。身近な例を挙げると、「眠くなる」「風邪薬やアレルギー薬は、この特性をうまく利用したものだ」と説明されました。

先生がこのテーマに向き書きかけとなつたのは、大学院時代に取り組んだ「薬物の脳移行による副作用の研究」でした。先生は、「こう振り返ります。具体的には、臓器移植の際に体の拒絶反応を抑止するために使う免疫抑制剤による副作用について研究しました。通常血管のバリア機能によりブロックされる薬がなぜ脳内に入り、どのようにして、けいれん



培養したマウスの細胞にさまざまな薬を試し、血液脳関門の働きの変化を観察する。「まずは血液脳関門がどのように変化するかを調べ、その異常のメカニズムに着目していく地図を作成です！」

講義ライブ90分

共通教育科目 総合教養科目 教養ゼミ
「哲学A（子どもの難問を考える）」

根源的な疑問にスポットを当て 既成概念的な「正解」に縛られず 自由に思索し熱く議論する

身近なテーマの議論で養う
「考える力」と「考えを表現する力」

異なる視点や知識を持つ仲間と毎回出されるテーマを振り下げていく「哲学A（子どもの難問を考える）」。教養ゼミを10年近く担当する平井靖史先生は、「受講するメンバーによって教室の雰囲気や個性はがらりと変わります。文系理系を問わず多くの学生が参加しているため授業に多様性が生まれ、多彩な化学反応が起きています」と話します。

平井先生いわく、「哲学は講義よりもセミ向き」。特に深く思索する力を養う哲学は、その歴史や知識を学んだだけでは得きるものではありません。哲学は、アカデミーについて議論を交わすことで気付かれる発見が得られ、物事を深く掘り下げて考え、それを自身の言葉で表現すること

と、身に付くのです。この授業で取り上げる主題は、「子どもの難問」。子どもが発するような単純な、しかしもある種根源的な質問例は、「死んだらどうなるの」「ぼくはいつ大人になるの?」など、誰もが人生で一度は考えたことがあるような質問ばかりです。このような「子どもの難問」を取り上げた理由は、「身近であると同時に、正解が一つに絞られることがありません。だからこそ幅広く、奥深い議論が期待できるのです」と、先生は説明してくれました。

「諭」への感受性を

5回目のこの日は、「人間は動物の中での特別な」、というテーマ。学生主体のこの授業では、司会も学生が務めます。この

日、司会を務める1年次生の森風樹さんが「予習してきた情報や意見を発表してください」と口火を切ると、次々に意見が飛び出します。人間の進化子数は他の動物と比べて突出して多いわけではない、「言語中枢を持ち、言葉で情報を伝達する人は人間だけ」「死を弔う習慣を持つ人も間だけなど、まずは調べてきた事実や情報を共有し、整理していくます。すると誰からともなく「では、動物と人間の違いを見抜きつかけに、瞬く間に複数の疑問が生まれます。辞書を持つ学生は、それが「知性」か」という意見が出て、「そもそも「知性」とは何だろう」「知性と能動本能・才能の違いは何か」と、一つの言葉や意見をきつかけに、瞬く間に複数の疑問が生まれます。辞書を持つ学生は、それを手早く黒板に記していくます。今まで「何となく」「当たり前」と分かつた言葉の正確な意味や定義を調べ、「司会がそれを手早く黒板に記していくます。今まで「何となく」「当たり前」と分かつた氣になっていたことに気付かされることも珍しくありません。白熱した議論はさまざま方向へと広がり、時には行き詰まることも。あまりにも議論が迷走した場合は、先生が「尊厳」というキーワードはまだ出ていないね」など、テーマにつながる流れに戻すための言葉を添えます。すると学生たちの議論は再び活性化され、「宗教」といった新しいキーワードが出てきました。法学部の学生は「自殺は犯

状況への対応などは「正解」を出すことを求められがちですが、あらかじめ決めている「正解」が自由な思案にふたをしいる場合もあります。それに対して大學生には答えを出さない自由・結果を求めるられない権利もあります。物事に世間の常識や慣習などというふたをかぶせず、思う存分思案にふけて、驚きや喜び、感動に出会い、それを自分なりの表現で伝えてください」と福大生に「哲学の始め」をしてくれました。

講論を行う中で私が学生に言っているのは「他人の意見に反論することを恐れない」ということです。一人の意見に、残りの人が賛同するのは哲学としては危機的状況です。当たり前のことを当たり前に思わず、時間をかけて考えることは大学時代ならではのせいいたかもしれません。考えることを「苦痛」として避けずに、楽しんでほしいと思います。背景の異なる他者との意見を交わすことで考え方の幅が広がり、時には大きな感動もあります。

My teaching style



「哲学A（子どもの難問を考える）」は、少人数クラスでのゼミ形式の授業です。さまざまな学部学科・年次の学生が集まり、毎回一つのテーマについて議論を交わします。



在籍は13人、全員の表情が読み取れるよう、口の字型の配置で活発な議論を交わす。思いがけない意見と向き合い、時には激しく反論し、そして他者を認め合う過程は議論の醍醐味。



罪だという考え方もある」と法学の観点から発言するなど、それぞれの背景に基づいた発言が相次ぎ、議論の温度は急上昇。あつという間に時計の針は進み、答えが出始めます。そのための時間になりました。が、「答えを出すことが目的ではない」と先生は言います。「今まで当たり前と思っていた、自己解決した気になっていた疑問にあらためて向き合いました。が、90分ですが、必ずい振り下げ、言葉の向こうにある概念を照らすことが大切なことです。大人になるとだんだん考えなくなる「なぜ」にスポットを当てる。たった90分ですが、必ず何か收穫を持ち帰ることができます。大人になるとだんだん考えなくなる「なぜ」にスポットを当てる。大学時代こそが黄金の季節」と付け加えます。「高校時代の勉強や、社会人としての職務、



テーマに親しめるように、授業中には書籍や時には漫画などを紹介し、学生たちの興味を促す。

人間の根源的な問いを通して
掘り下げる楽しさを知りました。

人文学部文化学科 1年次生 森 風樹さん

子どもの頃に考えていたような問いがテーマになっていたので面白そうと思って履修しました。どのテーマも人間の根源的な問い合わせで2・3時間予習しても、90分の授業を受けても答えが出る問題ではありません。でも考えることで頭が柔らかくなり、掘り下げる楽しさを実感しています。

Students' voice



自分と違う考え方や意見に
出合えて良い刺激になります。

法医学部法律学科 2年次生 柿山 允彦さん

私が専攻している法医学もそうですが、誰が解いても同じ答えが出るわけではない哲学に興味を持って履修しました。毎回、一つのテーマに基づき、ディスカッションをするので、自分と違う考え方の人の意見が激しいです。反論し合ながらも、和気あいあいとした雰囲気で楽しく学んでいます。

平井 靖史 人文学部文化学科 准教授

講論を行う中で私が学生に言っているのは「他人の意見に反論することを恐れない」ということです。一人の意見に、残りの人が賛同るのは哲学としては危機的状況です。当たり前のことを当たり前に思わず、時間をかけて考えることは大学時代ならではのせいいたかもしれません。考えることを「苦痛」として避けずに、楽しんでほしいと思います。背景の異なる他者との意見を交わすことで考え方の幅が広がり、時には大きな感動もあります。

「1パーソン、1サークル」。サークルに参加し充実した学生生活を送る。
そこでは若々しい情熱が燃え、仲間たちとの団い紳が結ばれている。



体育部会
野球部

部員総勢106人(マネージャー3人含む)が一丸となり、今年は機動力を生かしたチームで優勝を目指す。



学術文化部会
ユースホステル研究部

大きな模造紙を回み、研究発表の準備をする部員たち。

情熱メッセージ



主将
松田直也さん
(スポーツ科学部
スポーツ科学科4年次生)

以前のチームは阪神タイガースにプロ入りした梅野先輩を要にまとまっていました。今年は4年次全員が要となつて「つなげる野球」ができるチームをつくっています。目標は、悲願の大学日本一です。

新球場落成を記念し、小学生と中学生を対象にした「少年少女野球教室」を開催し、約250人が参加しました。野球を通じた人間形成」をモットーに、今後も教室を継続していきたいと考えています。

昨年は「明治神宮野球大会」にも出場。

ホークス育成2軍選手との練習試合。

落成記念「少年少女野球教室」。

悲願の新野球場がついに完成

世界中に広がる旅と出会いの輪を学生時代に経験しよう

1936年に創部以来西日本屈指の伝統と栄光を築いてきた野球部。今年度も九州六大学野球春季リーグ戦を制し、「全日本大学野球選手権大会」への出場を果たしました。現在の部員は総勢106人。そのうち2割弱はスポーツ科学部以外の学部生。「先発メンバーやには法医学部生、ベンチメンバーやには経済学部生もいます。野球に対する情熱と技量に自信を持つ人は、今からでもぜひ挑んでほしい」と、松田主将からエールをメッセージを託されました。悲願である全国大会での2回戦突破、そして初優勝へ。新球場にナインの熱い掛け声が今日も響いています。今年の3月には福岡大学野球場が落成し、人丁茫茫の美しいグラウンド、ナイト照明を完備し、投球練習場、ロッカーリ室、シャワーリ室などを備えた新球場の存在は、部員たちの大好きなエチベーションにつながっています。今までには各地の球場で練習していましたがようやく自分の立派な球場で練習できるようになりました」と松田主将。ホームグラウンドを得て、練習への取り組みがますます熱心になり、プレーの質も向上しているそうです。

情熱メッセージ



幹事
小野久人さん
(経済学部経済学科3年次生)

ユースホステルの魅力を伝えていくことも、命の大切な経験を積むことです。幹事の小野さんは話題であります。ユースホステル研究部は、アットホームな雰囲気。現在30人が所属し、年に数度、国内外を問わずユースホステルを利用した旅を通して、部員同士の交流を深めています。また、部内の交流だけでなく、学術文化祭や七隈祭において在学生や地域の方々に、ユースホステルの魅力を伝えていくことも、命の大切な経験を積むことです。幹事の小野さんは話題であります。ユースホステルの認知度向上のための活動にいそしんでいます。



2013年七隈祭での研究発表を終えて。



部員全員で行った2013年秋の旅行。



ユースホステル会員証を手に。

年間行事

- | | |
|-------|---|
| 4~6月 | 九州六大学野球春季リーグ戦 |
| 6月 | 合宿 |
| 9~10月 | 全日本大学野球選手権大会
(春季リーグ戦優勝チームが出席) |
| 11月 | ユニバーシアード大会記念 九州大学野球選手権大会
(秋季リーグ戦3位以内のチームが出席) |
| 3月 | 明治神宮野球大会(九州大学野球選手権大会優勝チームが出席) |
| 春合宿 | |

年間行事

- | | |
|-----|-------------------|
| 4月 | 新入生勧誘週間 |
| 5月 | 新歓ホステリングコンペ |
| 6月 | 学術文化祭(展示)
発会記念 |
| 7月 | リサーチ活動 |
| 8月 | 夏合宿
分散ホステリング |
| 10月 | プレゼンテーションホステリング |
| 11月 | 七隈祭(展示) |
| 2月 | 春合宿 |

人、社会、世界に貢献する
エンジニアに。
大学で育んだ夢は、
未来へと駆け抜けていく。



日本のエンジニアとして 世界のステージに挑む

Made in Japan ものづくりの国、技術の国、日本。このような世界的評価をけん引してきた代表格製品の一つが自動車です。林田さんは世界屈指の自動車メーカーに勤め、自動車の中核部分とも言えるシャシー(足回り部品)の開発やステアリング(操舵装置)の設計を担当しています。これまで関わってきた車は、スカイライン、エルグランド、ティアナ、フーガなども自動車の歴史に輝かしい足跡を残す名車ばかり。「今年2月末に発売した新型スカイラインは量産車として世界初となる次世代ステアリング技術を採用するなど新しい試みを数多く盛り込みました。技術者としてはもちろん私自身も一自動車ファンですから、自動車や技術の新たな可能性が広がることに高揚感を覚えます」。世界を舞台に、日本のエンジニアとしてこれまでになかった価値を生み出す林田さん。しかし、「車を造りたい」という夢を福岡大学で育み、希望を胸に卒業し現在に至るまでの歳月は、順風満帆の時ばかりではありませんでした。時には逆風に向かい、時には大きな壁にぶつかりながら、一つ一つ乗り越えてきた林田さん。その軌跡、胸に抱いていた思いなどを丹念にたどつてみると、そこには福大出身エンジニアに共通する熱い心意気や、これから社会へと駆動する後輩への良き道しるべがありました。

(次ページへ続く)

日産自動車株式会社
車両要素技術開発本部 シャシー技術開発部
ステアリングシステム開発グループ 主査

林田 辰也さん

[工学部機械工学科 1999年卒業]

ステアリングの開発に携わった新型「スカイライン」の前で。主力シリーズの13代目にして初のハイブリッド車。「海外向けブランドの証しである『インフィニティ』マークが誇りです」と林田さん。

開かれた福岡大学の門が
夢へと続く入り口だった

お父さまとお兄さまの影響で、物心ついたころから車やバイクに興味があったと言う林田さん。幼年時代からミニカーやプラモデルに囲まれていたせいか、手を動かしてものをつくるようになつたのは、ごく自然な流れだったそうです。お気に入りの自転車の修理も見よう見まねができるようになり、ものづくりの面白さに夢中になっていきました。

小学校高学年の時、クラスの文集に大きく書いた将来の夢は「エンジニア」。林田さんは高校卒業後、その夢に近づくため尼崎市立工業部機械工学科へ進学します。「兄も福大生だったので高校時代からよく遊びに行っており、七隈キャンパスはとても身近な存在でした」。

大学入学と同時に親元を離れ、2年次までは指定寮に入っていました。家族以外



ボンネットの中には、林田さんたちが手掛けた、業界での評価も高い最先端技術が詰まっている。

の人たちと食事や風呂を共にする初めての共同生活。学部も学年も将来の夢も違う男子学生が集まる寮は、開けっ放げで刺激的で、笑いが絶えなかつたそうです。「高校のクラスは皆が同じ年齢で、良くもあらよくも似たような境遇の人間が集まつていて、安心感はあるけど、自分で自分の目標を進歩というような主体性はなかつたように思います。しかし、ワニキャンバスにさまざまな学部学科やコミュニティが存在する福岡大学で、世界が多層的・多角的に広がりました」。

今思えば福岡大学への入学は、その後の人生の方向性を決める入り口でした。林田さんは懐かしそうに原点を振り返ります。

互いの違いを受け入れ 異なる個性を認め合う

キャンパスライフでより多くの経験を積むため、入学してすぐに「サイクリングある自動車メーカーへ配属されます。

世界企業と福大に共通する ダイバーシティ（多様性）

内で検討を重ねてもその原因と対策がつかめませんでした。「疲労」を専門とする遠藤先生ならヒントをくださるかもしれませんと、先生を訪ねました。先生はその場でサラサラとスケッチを描いて解説し、「解決の糸口をくれました」。在学中から尊敬してやまなかつた先生との絆がさらに強まつたことは言うまでもありません。

電機メーカーでの任を終えた2年目、ある自動車メーカーへ配属されます。

「夢に一步近づいたと喜びもつかの間、当時の私は知識も経験も足りず、勉強不足を痛感しました。それからは早く一人前のエンジニアになりたくて、片道1時間半の電車の中で勉強の毎日。部品の形をスケッチに描いてイメージ図を作製したり、大学時代の教科書を開いておさらいくことを」。しかし、大学で学んだ基礎研究を応用し、発展させて製品へ進化させていく日々は、今までの全ての経験が無駄ではなかつたことを教えてくれました。

「横浜にあるギャラリーを訪れるとき、お客様の顔が見えます」と林田さん。



「横浜にあるギャラリーを訪れるとき、お客様の顔が見えます」と林田さん。

■ 在学生へのメッセージ ■ 5年後をイメージして 一歩一歩進んでいくこと

大学は、夢に歩み出すための準備期間。時代とともに自分自身の気持ちや周囲の環境も変化するので、20歳前後の皆さんに、「30年後の未来を描け」と言つても難しいかもしれません。しかし、5~10年後にどんな人生を歩んでいたいかといふことは想像できると思います。少し先のゴールを設定すれば、実現のために今成すべきこともおのずと見えてきます。いきなり遠くにはたどり着けなくとも、一歩一歩進んで行けば確実に目標に向かって近づけるはずです。また、身近に憧れの先輩を持つことも大切です。迷いそうになったら、その背中を追い掛けることで見えてくる答えがあります。



大学時代に憧れていた夢の舞台で、世界へ、未来へ思いをはせる。

愛好会の門を叩きます。マウンテンバイクにも興味を持ち、高校時代にはレースに何度も出場するほど。しかし愛好会には、競技志向者だけでなく、自転車の旅を趣味とする人など、さまざまなタイプの人がありました。林田さんは、その多様な価値観や個性を認め、皆が楽しめるよう努力しました。特に3年次で幹事になつてからは、さまざまな個性を無理に一つにまとめるのではなく、それぞれの違いを受け入れ、互いを認め合う、和気あいあいとした雰囲気づくりを心掛けたそうです。



2年次には「サイクリング愛好会」のメンバーと福島県へ旅行。最前列で寝そべっているのが林田さん。

正課の学びでの転機は4年次の遠藤ゼミにありました。車好きの先生の専門分野は、金属の「疲労」。車の部品には欠かせない、金属の耐久性(金属疲労)が起るまでの期間の長さや形状の基礎を学んだ他、専門分野についてこちらが引き込まれてしまつて、程々輝かせて語る先生の研究者としての熱量に心動かされました。好きなことを仕事にする素晴らしさを知り、林田さんの夢にまい進する情熱の炎はさらに大きくなつたのです。

林田さんが4年次のころは、いわゆる就職氷河期。夢だつたエンジニアの道も就職先としての選択肢はあまり多くなく、妥協して自分の行きたい業界以外を選ぶという道もあつたかもしれません。が、林田さんは逆風も力に見える心の強さを持っていました。「今は行きたい業界に入れなくても、取引先にさまざまな業界やメーカーを顧客として持つエンジニアリング会社に行けば、そこで特殊なノウハウやスキルも習得できるチャンスがあるはずだ」と前向きに捉えます。

このような愛好会での経験が、後の仕事に大きく役立ちます。

このように愛好会での経験が、後の仕事に大きく役立ちます。



マウンテンバイクのレースでは県外に遠征することもしばしば。大学時代には3位入賞の結果を残した。

たゆみない努力と勉強で ついにたどり着いた登竜門

入社したエンジニアリング会社から最初に出向したのは電機メーカー。そこで身の多くのエンジニアたちは、大学で学んだものづくりの情熱が自らを支え、日々今までにない新しい価値を、互いに力を合わせて生み出すのがエンジニアの仕事です。「国籍、年齢、性別など、個性の違う社員がいるグローバル企業で、私が臆することなく働けた理由。それが最近、分かつてきました」と、林田さん。「さまざまな個性と出会い、認め合い、力を合わせる。福岡大学で過ごした日々と同じなのです」。

今のは、自分たちが造る自動車で、車は夢であり、希望であり、憧れ、可能性です」。

林田さんははじめ、福岡大学工学部出身の多くのエンジニアたちは、大学で学んだものづくりの情熱が自らを支え、日々の努力と挑戦への喜びが明日へ駆ける力となっています。今、七隈キャンパスで学ぶ学生の皆さんにもまた、そのアジアの発展途上国を視察しましたが、自分の車を所有している人がまだまじなのです」。

学生時代に培つた自発性と積極性を 持続し高い目標を達成

ヤンセンファーマ株式会社 CNS事業本部
白水 亜希子さん
スポーツ科学部スポーツ科学科 2009年卒業



相手の要望を正確に把握し
最適だと判断した薬剤を提案

白水さんの仕事はMR（医療情報担当者）。世界最大のヘルスケア企業といわれるジヨン・エンド・ジヨン・ソングループのヤンセンファーマ株式会社に勤務しています。所属は中枢神経系（CNS）領域の抗うつ剤、抗パーキンソン病薬などを取り扱うCNS事業本部です。「薬剤は種類が多く、次々と新薬も発表されます。その特性や効能を覚えるだけでも多くの時間を要します」と白水さん。MRはこれらの情報を単に暗記するだけではなく、応用が利くよう十分に理解しておく必要があります。認知症についても患者さんの症状は千差万別。自分が持つ情報で伝えるだけでなく、ニーズにかなう提案のため医師からの情報（患者さんの症状や薬剤に期待する効果）を聞き出すこともあります。

ます。「レベルの高いミッションですが、それだけに成功したときの喜び、充実感は最高です」と白水さんは話します。就職活動もまた次々と高い目標に挑み、全力で達成することの繰り返しでした。

3ヶ月という期間を定め 就職活動に全力で集中

幼いころからバレーボールを始め、「トップレベルでプレーしたい」「将来は体育教師」という2つの希望をかなえるためスポーツ科学部へ。バレーボールで明け暮れる日々の中、「全國レベルという高い目標に挑みながら、多くの収穫を得ました。その時に気付いた現在でも心に刻んでいます」。しなければならないことは「このままではなれない」という気持ちを持続する」といいます。

「しなければならない」という気持ちこそが目標を達成する原動力だとの白水さん。まずは、3年次の教育実習を通して人に何かを教えるよりも、自分で何かを成し遂げたいといふ思いで就職活動を決意しました。希望的には、女性が働きやすい職種（男性と同じ）、立てる仕事です。本格的な就職活動は3年次の1月から始めました。バレーボールと就職活動の両立は難しかった状況でした。「4年次はバレーボールで勝負は3年次の4月に集中してしまったので、就活も勝負は3年次の4月まで決めていました」。そんな白水さんと現在の会話の出合いは、「東京での説明会です。何気なく書いたアンケート用紙には『1次試験。その後、2次のグループワーク、3次の集団面接と試験を重なる度に、自分でフリーハン

クな社風が好きになり、第1希望の会社に最後の個人面接を経て、内々定を獲得したのは4年次の4月でした。それから6年後の5月に結婚したばかりの白水さんは今は仕事とともに結婚生活と主婦としてのキャリアも積み重ね、後輩の女性MRのモデルになります」と話します。仕事を家庭の両立という新たな目標に、全力で挑む毎日です。

気になったことはその場でメモを取り頭に刻み込む



常にメモを持ちメモを取る。単語でも記号でもいいのです。大切なのは書くことで記憶を刻み込むこと。そのメモをきっかけに深く調べた情報が、医師との会話の糸口になることもあります。また、会社説明会などで気になったことをメモし情報を蓄積していくが、面接で役に立ちます。

就活アドバイス

気になったことはその場でメモを取り頭に刻み込む

常にメモを持ちメモを取る。単語でも記号でもいいのです。大切なのは書くことで記憶を刻み込むこと。そのメモをきっかけに深く調べた情報が、医師との会話の糸口になることもあります。また、会社説明会などで気になったことをメモし情報を蓄積していくが、面接で役に立ちます。

Information

就職・進路支援センターからのお知らせ

就職・進路支援センターでは、学生の皆さんにさまざまな支援行事を準備しています。積極的に参加してください。

6月～12月の行事予定

4年次生・大学院2年次生対象

6月～12月

- 学内合同企業セミナー
- 就職フォローガイダンス

3年次生・大学院1年次生対象

6月

- 就活に役立つ新聞活用セミナー
- コンピテンシー診断結果解説講座(3年次)

10月

- 学生アドバイザーとの就職なんでも相談会
- 就職実践マナーセミナー

11月

- 学生アドバイザーによる集団模擬面接・グループディスカッション対策講座
- 学生アドバイザーによる個別相談会

12月

- 集団模擬面接
- 学生アドバイザーとの就職なんでも相談会

1・2年次生対象

6月

- 職業発見講座
- コンピテンシー診断結果解説講座(1年次)

11月

- 春季インターンシップ募集説明会・体験報告会

全学年対象

6月～7月

- 中小企業魅力発見セミナー
- 経営者が語る人材戦略
- 広告・マスコミ業界研究セミナー
- 女性いきいき輝きセミナー

7月

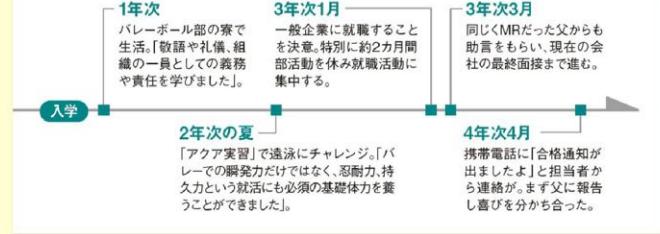
- スペシャリストガイダンス
- 業界研究セミナー
- 東京駐在員との就職情報交換会

12月

- 業界研究セミナー

支援行事日程や詳細については、FUポータルや大学内掲示、就職・進路支援センターのウェブサイト、Facebookで確認してください。

就活サクセスチャート



先輩たちのあの日、あの時、そのリアルな経験を在学生の皆さんに。

就活アドバイス

インターンシップには事前に自分のテーマを決めて参加しよう

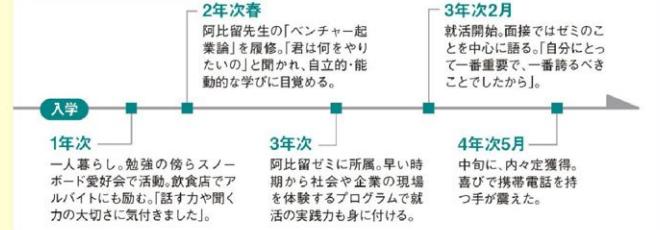
インターンシップには、事前に対象企業のことを綿密に調べ上げ、自分の課題を決めて臨んでください。例えば、「なぜ若い社員が多いのか」「仕事の現場でのリーダーシップとは何?」「なぜこの製品はヒットしたのか」、意識する疑問点や注目点が多いほど得るものが多く、深くなります。



就活に対する熱意まで伝わる、貴重な財産だと思います」。大学での学びや体験出会い、就職・進路支援センターのサポートに押しつぶれ、4年次の5月に会顧の内々定を得ました。福大生の就職希望者が多い福岡銀行。

森さんに、後輩への助言として銀行員として心掛けていることは何かと聞くと「誠実に話を聞くと誠実に対応してくれる」と答えてくれました。

就活サクセスチャート



株式会社福岡銀行
森 啓貴さん
経済学部卒業経済学科 2007年卒業



ベンチャーアイデア論などゼミで仕事の現場や経営者に触れる

森さんは現在、主に中小企業への融資業務を担当しています。「相談をいただいた法人のお客さまに電話を差し上げて、詳しくお話を伺います。時には出来立ていただくこともあります」と森さんは、融資を申し込む場合は必ず書類をチェックし、保証機関に提出・保証を受け、銀行の最終決済を経て融資となります。

「誠実に向向きに経営に取り組んでおられるばかり。その真摯な思いを融資という形で支えることに、大きな喜びと責任を感じています」と話す森さん。企業と経営者を支えるというサポート役が自分に合っていると感じた会話の出合いは、「東京での説明会です。何気なく書いたアンケート用紙には『1次試験。その後、2次のグループワーク、3次の集団面接と試験を重なる度に、自分でフリーハン

インターンシップで気付いた自分の適性 銀行マンとして地域企業を応援する

校の先生に勧められたから。産業経済学科を選んだのはカリキュラムに興味を覚えたから。入学後は迷つたこともない。阿比留先生が指導する科目を履修しました。卒業まで阿比留先生が持つトップの独創的な姿を見て、この人たちを支えたいと願いました。ゼミでの学びが私の大学時代の一番の収穫です。ゼミの内容は成長や企業の経営幹部を招いてのオムニバス講義や企業のインターンシップ。オムニバス講義で聞いた企業の課題を、ゼミノートで調査分析して改善策を発表する「ゼミノート・プラン・コンテスト」など、実践的でした。特徴的なインターンシップでは、現場で発生する問題やトラブルに対し、最終責任者として一人で決断を下すトップの独創的な姿を見て、この人たちを支えたいと願いました。ゼミでの学びと体験を通して、森さんは「サポート役」という自分の適性を見つけたのです。

就職活動体験記が役立った 数回にわたる面接に先輩たちの「就職活動体験記」が役立った

就職活動を本格的に始めたのは、3年次の4月。就活を続ける中で、ゼミでの学びや体験は、社会や企業をあらかじめ知る上で極めて有効だったそうです。自分の適性を生かせる仕事、という明確な指針に最もつながったのが、3年次の3月から4年の4月。福岡銀行の数回にわたる面接の期間、森さんが最も頼りにしたものは、就職・進路支援センターにある「就職活動体験記」と入社試験報告書です。「面接の形態や質問内容、面接官の特徴まで詳しくまとめられ、先輩たちの

ヒポクラテスの系譜

医師として臨床を重んじ、医師の倫理性を大切にした古代ギリシアの「医聖」。
その精神を現代に受け継ぐ、福岡大学のヒポクラテスを紹介します。

病気を診る前に、人を診る 東西の英知を融合し、医学の可能性を広げる

福岡大学病院 総合診療部・東洋医学診療部 診療部長 鍋島 茂樹 准教授



総合診療部は 病に不安な患者さんを 治療に導くための入り口

福岡大学病院総合診療部は、端的に言えばどの診療科にかかるといいか分からない患者さんのための入り口。鍋島先生は診療部長としてこの部を率いています。「総合診療部」が発足した2005年、九州大学の大学院を経て免疫や感染症の臨床と研究に取り組んでいた鍋島先生は、総合診療部のチーフとして迎えられました。「医学生として過ごした母校に戻る喜びもありましたが、福岡大学病院には漢方や東洋医学に秀でた先生方が多かつたことも私にとって魅力でした」。現在に至るまで鍋島先生が師と仰ぐ向野義人先生は、当時東洋医学診療部の診療部長。体の動きから痛みの原因や治療法を導き出す「M-Test」を提倡するなど、西洋医学だけで原因が特定できない患者さんの治療に積極的に取り組んでいました。向野先生は、現代の医学教育は西洋医学が中心と認めた上で、「しかし病院を訪れる患者さんの中には、西洋医学の検査や考え方だけではどうしても診断のつかない方がいることも事実なのです」と語ります。この考えに影響を受けた鍋島先生は漢方や鍼灸を学び、診療を取り入れました。以来、総合診療部と東洋医学診療部の関わりは非常に深く、2013年福岡大学病院新診療棟の開院とともに2つの診療部は隣り合い、物理的にも連携強化を図る体制が整いました。

あらゆる側面から 治療の可能性を探り 不治の病にも挑み続ける

鍋島先生が、現在の研究分野に興味を持った

のは、医学部4学年の時。「全国の医学部生有志が集まり、アーユルヴェーダという薬草・鉱物や油を使う伝統医療を研修するためにインドまで行きました。小さな山里に非常に施設があり、人々の暮らしと伝統医療は非常に密接でした」。これが動機で、生物学・代替医療・自然治療などの考え方方に深い関心を持つようになりました。そして一生の研究と定めるきっかけの一

つになったのが、5学年時、病院実習での向野先生との出会いです。特に印象に残っているのは、『栗むき』の3例の話でした」と言う鍋島先生。向野先生に解説をお願いすると、「ある秋に、違う症状を訴える3人の患者さんが来院しました。1人は右肩痛、1人はめまい、1人は肘の痛みと西洋医学の見地では別々の症状。そこで『M-Test』診断を試み、その期間の行動パターンを丁寧にヒアリングした結果、3人とも長時間、栗の皮をむいていたことが判明したのです」。東洋医学がその特性を發揮した、象徴的な実例です。

鍋島先生は、卒業後、研修医として九州大学病院の総合診療部へ。そこで、感染症の患者さんに接し、「当時はまだH.I.V.(ヒト免疫不全ウイルス、エイズウイルス)に使える薬がなく、痩せ衰えていく患者さんを見ながら何もできぬ無力感にさまれ、薬でも治療法でもいいから免疫や感染症に寄与する研究がしたい」という気持ちが強くなつたそうです。2年間の研修期間を経て、志した道に進むため大学院へ。研究室では、20人の学生が切磋琢磨しながら学んでいました。「たぶんの患者さんを教えるかもしれないテーマ」。研究にも力が入り、実験をしていて気が付けば朝日が昇つたことも珍しくありませんでした。大学院を修了後、再び九州大学病院の総合診療部へ。

福岡大学病院の優秀なスタッフと共に新薬や治療法を発見し、世界中の患者さんを一人でも多く救うために、日々挑み続ける鍋島先生。その熱意はますます高まっています。



■向野先生が考案した「M-Test」という経絡テストはさまざまな治療に活用されている ■福岡大学病院は漢方や東洋医学も積極的に取り入れている ■東洋医学の薬や治療法で出る結果を、西洋医学のアプローチで証明するのが鍋島先生の方法

TOPICS...

「点」の医療から「面」の医療へ 「病病連携」を積極的に推進

ACCが目指すのは「病病連携」を通じて地域医療の底上げを図る「面」の医療展開。患者さん本位の救急医療体制を確立するには、個別の医療機関による「点」の医療活動ではなく、「病病連携」を軸とする「面」展開が有効です。そのため、ACC設立に先立つ昨年暮れには福岡都市圏の救急告示病院が一堂に会し、救急医療について意見交換。今後も年1~2回の定期例会を通じて議論を深める方針です。院内にもACC運営委員会を設置し、月例検討会でACCの未来像を模索しています。

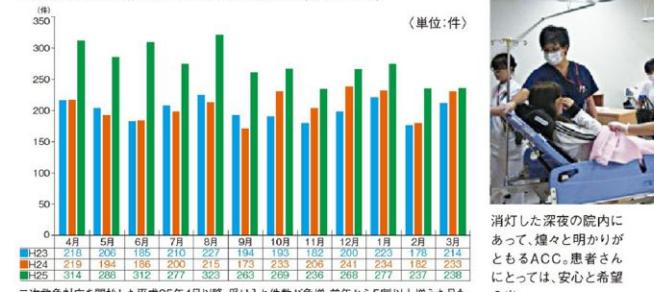


毎月開かれるACC運営会議。医師や看護部長など、関係者が一堂に会し活発な意見を交わす。



前夜、救急搬送された患者さんの症例を基に、カンファレンスに参加した医学生や若い医師たちを指導。

■直近3年間救急搬送車受入件数推移(病院全体)



消灯した深夜の院内にあって、煌々と明かりがともるACC。患者さんにとっては、安心と希望の光。

二度救急対応を開始した平成25年4月以降、受け入れ件数が急増。前年から5割以上増えた月も。



毎朝8時20分から実施されるカンファレンスでは、直前の受け入れ状況、処置の内容など、引き継ぎがなされる。
医師に加えて看護師長、研修医や医学生、時に薬剤師や放射線技師、事務職員まで、関係するスタッフが参加。

ACCは、福岡大学病院が擁する幅広い診療科と膨大な医療ノウハウを、広く「二次救急」に活用する院内連携の窓口。併せて、地域医療の充実につながる質の高い救急医療の展開にも期待が集まります。

「急性期の患者さんに適切な診断と初期治療を施した上で、速やかに最寄りの医療機関に引き継ぐ。地域の医療機関が手を携えて地域医療全体のレベルアップを目指す病病連携こそが、ACCの理想です」と、田村

患者さんに寄り添う医療を行なながら人材育成にも尽力

広い専門スタッフの存在です」と、田村病院長は説明します。「例えば、いまいを訴える患者さんがいる」とします。原因は耳鼻科関連かもしれない。あるいは脳卒中のサインかもしれません。それが当直医の専門外の症例であっても院内各診療科の当直医の支援が受けられます。

また、最新鋭のMRIも必要に応じてすぐに稼働させることができます。24時間365日、「二次救急」のあらゆる症例に適切に対応できる。そこにはACCの存在意義があります。ACCの今年度の診療患者数はすでに月200人前後を数え、夜間だけでも毎日数人から多いときには10人近く患者さんを受け入れています。

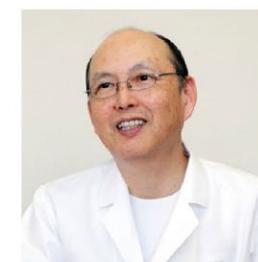
病院長は強調しました。

「ACCは地域医療の未来を視野に人材育成にも力を注いでいます。毎朝行われるカンファレンスには、初期研修ばかりでなく卒後3~5年の後期研修医や福岡大学医学部の学生も加わり、実践的な診断学を学びます。若い研修医の多くは、いずれ地域の医療界で活躍する地域医療人の卵たち。自分の専門野とは別に、多様な症例と向き合うのは貴重な体験です。

「意識障害、痙攣発作、心疾患など、症例の幅も広く瞬時の判断・対応が求められる場面も多い。患者さんの具合を診ながら同時に手も動かす、そんな実践的なノウハウが着実に鍛えられます。豊富な実践経験を重ね、地域医療に貢献する人材になつてほしいと思います」と田村病院長。いずれは全研修医の研修プログラムにACC研修を組み込む構

想もあると聞きました。昨年4月には「総合診療専門医」の創設が決まるなど、国の施策も間違いない地域医療や総合診療重視の方に向かっています。このような状況の中でACCが果たすべき役割は決して小さくはないでしょう」と田村病院長は話します。

ACCの活動が地域医療の質を高め、ACCで成長した医師が地域の患者さんを力強く支える。未来へと日々確かな一步が刻まれていきます。



福岡大学病院長 田村 和夫

福大病院の総合力を生かし 二次救急に24時間 対応する「急患診療部」

福大病院の総合力を生かし

急患者に対する的確な初期治療を目的に、今年4月に発足したばかりの新しい診療部です。

地域の基幹病院はほとんどが、入

院や手術をする「二次救急」の患者

さんを受け入れていますが、夜間に

十分な受け入れ態勢を整備できない

医療機関もあり、地域の課題とされ

ていました。

福岡大学病院では、このような状

況に鑑み、重篤で緊急性の高い三次

救急に加え、新たに「二次救急」医療機関の認定も受けました。そしてACCの立ち上げを視野に、1年かけて受け入れ態勢を構築。十分な準備を経て今年4月、常勤医師8人を中心、専任の看護師も含め充実した陣容で本格的な活動を始めたのです。「一般的な救急告示病院では1人しかいない当直医も常時3人。何より重要なのは、バックに控える幅

●夏バテに負けない、健康な体をつくるために

あなたの運動時間は大丈夫ですか?このチャートでチェックしてみましょう。



【監修】スポーツ科学部 桧垣 靖樹 教授

専門は、運動生理学。健康づくりと疾病予防の運動について、一つの細胞から身体全体、そして集団を見る疫学研究まで取り組んでいます。木を見ながら森も見て、ミクロな実験結果とマクロな調査結果から得られたエビデンスを融合し、事実と真実を解き明かすことを目指しています。

福岡大学には運動環境が整っています。学生・職員の皆

さんは第二記念会堂内のトレーニング室が無料で開放されています。常駐スタッフのアドバイスも受けられます。仲間と一緒に運動したい人はスポーツ科学部ウェブサイトから「福大朝スボ俱楽部」をご覗ください。ヨガ、ピラティス、空手スクールの教室、特別プログラムとしてヨット、カヌー、キャンプ、スキーもあります。学生の皆さん、ぜひ参加してください。

来てみて話して
ニコニコの整理

ヒューマンディベロップメントセンターのご案内 (HDセンター:学生相談室)

ヒューマンディベロップメントセンター(HDセンター)では、カウンセラーが皆さんからの相談を受け付けています。例えば…何となくだるくてやる気が起きない、よく眠れない、授業などに行くのがおっくう、人間関係がうまくいかない、キャバンの居心地が悪い、前期試験のことが心配など、どんな相談でも結構です。人で悩まずに、早めにHDセンターに来てみませんか?相談内容の秘密は守るので、安心して相談してください。

相談時間 月・水・木・金/9:30~16:00 火/9:30~18:40

場所 学生部事務室棟3階(1階に学生課のある建物)

○本学学生のことであれば、ご家族・教職員の皆さまからのご相談もお受けしています。
○休憩できる「フリースペース」もあります。

相談、グループセミナーは無料、
相談は予約制です。

夏季セミナーのお知らせ

夏休み期間、以下のセミナーを実施します。ぜひ参加してみてください。(参加費は無料です)。

からだとこころのワークショップ～コミュニケーションの基礎～

9月3日(水) 10:30~16:00 担当カウンセラー:松尾

社会で役立つ人間関係スキルセミナー

9月4日(木) 12:40~16:00 担当講師:人文学部教授 田中 洋子

担当カウンセラー:屋宮

自分らしい表現講座

9月11日(木) 12:40~16:00 担当カウンセラー:屋宮

なりたい自分探しセミナー

9月8日(月) 12:40~16:00 担当カウンセラー:屋宮・就職・進路支援センター職員

○現在各種グループも開催しています。詳しくはお問い合わせください。

予約・お問い合わせ

092-871-6631 (代)(内線2630) ※お電話は平日の16:30までにお願いします。

●HDセンターのウェブサイトもご覧ください <http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu816/home1/hd1.htm>

今回のテーマ

汗ばむ程度の運動を少しづつ。
夏バテから体を守りましょう。

暮らす めいと

暑い夏。暑いからといって冷房の効いた部屋でじっとしていると自律神経に不具合が生じ、いわゆる「夏バテ」状態になります。「夏バテ」から体を守るために軽く汗ばむ程度の運動が有効です。

自律神経のバランスを 軽い運動で正常に戻して

自律神経は、交感神経と副交感神経で構成されています。交感神経は活動をつかさどり、副交感神経は休養をつかさどっています。健康な状態とは、この2つの神経がバランス良く保たれている状態です。健康な状態であるかどうかは、心拍数の揺らぎから判定することができます。健康であれば心拍は息を吸うと速く、ゆっくり吐くと遅く打つようになります。その心拍数の揺らぎには聞きがあります。それが正常ですが、夏バテの状態では、あまり聞きがありません。疲れていると、副交感神経が弱くなってしまい、相対的に交感神経が強くなります。じつとしている状態なら、休養をつかさどる副交感神経が優位なはずですが、逆に交感神経が優位になっているのです。つまり夏バテや疲れが崩れてしまっているのです。

筋肉は、自律神経の揺らぎの、絶妙なバランスが崩れてしまっています。軽く汗ばむ程度の運動を複数回行うことによって、筋肉細胞にエネルギー(「ドウ糖」を取り入れる働きが活発になります)。また、「+10」は食前に行なうことがお勧めです。「+10」は食前に行なうことがお勧めです。そのため、運動でも良いことを勧めています。

「+10」は、2013年に発表された健 康づくりのための身体活動指針のキヤツフレーズです。目的は健康寿命(健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間)を延ばすこと。今より10分多く、毎日体を動かすことを積み重ねていけば、夏バテに負けない、エアコンに頼り過ぎない健康な体をつくることができます。

例えば、エレベーターと階段であれば、階段を選ぶ。最初は息が切れますが、汗ばむ程度の運動を続けることで、スマミナ向こうして徐々に平気になっていきます。歩くなら10分ウォーキングから始めてしまいましょう。距離にして約700メートル、1,000歩程になります。

朝晩の食前の運動がベスト 時間がない時は立つだけでも

「+10」のポイントは、あくまで「10分間の運動。60分間続けてなど、時間がなかなか取れないときは10分間の小分けの運動でも良いことを勧めています。汗ばむ程度の運動を複数回行うことによって、筋肉細胞にエネルギー(「ドウ糖」を取り入れる働きが活発になります)。また、「+10」は食前に行なうことがお勧めです。「+10」は食前に行なうことがお勧めです。そのため、運動でも良いことを勧めています。

日常的に筋肉を使う習慣が付くと、体は食べたものをその時に一番使っている組織で貯めようとすると働きがあるため、脂肪ではなく筋肉に貯蔵されます。つまり、「+10」の継続は、スリムなカラダ頑張れるカラダづくりに役立ちます。

学生生活を支援する 奨学・特待生制度

福岡大学は独自の支援制度を設けています

福岡大学は家計の事情によって学生生活に支障を来す恐れのある学生の皆さんを対象に、本学独自の奨学金制度を設けています。

福岡大学は、家計の事情によって学生生活に支障を来す恐れのある学生の皆さんを対象に、本学独自の奨学金制度を設けています。これは悲しいことであり、本学にとっても大きな損失です。また、これから福岡大学へ入学するという夢を持った受験生の皆さんが、同じような理由で志を捨てることのないように支援していきます。福岡大学の奨学金は返還義務のない「福岡大学給費奨学金」と、返還義務はある「無利子の「福岡大学奨学金」の2種類を設けています。さらに本学では、特に優秀な学生を表彰する「福岡大学特待生制度」も設けています。2万人超の在学生の中で特待生に選ばれることは大変栄誉なことです。日々の努力次第で誰にでもそのチャンスはあります。どうぞこの栄誉に挑んでください。

他にも保護者の失職死亡などにより家計が窮屈し修学が困難になった学生を対象にした「緊急貸与」という制度も設けています。縁あって福岡大学で学ぶ機会を得たのですから、それを無駄にはしてもらいたくないのです。少しでも悩みがあったら、まずは学生課の窓口に相談してください。(保護者の方からの相談に応じることも可能です)。

大学は国からの補助金(税金)によって運営されています。選学・特待生制度の恩恵を得た人はもちろん、学生の皆さんは社会に貢献していることを忘れずに、将来は社会へ恩返しができるよう、一層勉学に励んでください。

福岡大学特待生制度

学業成績ならびに日々の行いが特に優秀な学生を「特待生」として表彰する制度です。特待生に選ばることは学生としてこの上ない栄誉であり、その栄誉を称えて奨学金(30万円。ただし、商学部第二部は15万円)が授与されます。特待生は全学部から約200人が選ばれます。努力次第でのチャンスは誰にでもあります。

◆本学独自の奨学制度

奨学制度の種別	福岡大学給費奨学金(1号)	福岡大学給費奨学金(2号)	福岡大学利子補給奨学金	福岡大学奨学金(貸与)	福岡大学奨学金(緊急貸与)
支給形態	給付	給付	給付	貸与(無利子)	貸与(無利子)
趣旨および資格	人物・学業成績とともに優秀であるが、経済的理由で学業継続に支障をきたさうそれのある学生を援助し、優れた人材育成を目的とする制度です。	課外教育活動において、きちんと特異な能力を有し、かつ、優れた業績を示した者を育成する制度です。	本学が提携する金融機関の教育ローンを借りていて、在籍期間中の利息に對し奨学金を給付する制度です。	人物・学業成績とともに優秀であるが、経済的理由で学業継続に支障をきたさうそれのある学生を援助し、優れた人材育成を目的とする制度です。	家計支障者の失職、死亡その他理由による家計が急変し、修学が困難になった場合の、緊急の貸与制度です。
出願時期	4月中旬	12月	12月下旬	4月中旬	随時出願可能
給費・貸与内容	文系学部30万円、商学部第二部15万円、理系学部50万円: 単年度採用	60万円以内で、活動成績内容により決定: 単年度採用	●医学部医学専修を除く学部・学科上限5万円まで ●医学部医学専修上限10万円まで 給付月=3月下旬	年間64万円を限度: 単年度採用	年間64万円を限度: 単年度採用
返還義務の有無	なし	なし	なし	卒業後10年以内で返還	卒業後10年以内で返還
2013年度 採用実績	208人	4人	27人	415人	0人

特待生制度、給費奨学金、貸与奨学金の採用者は合わせて約900人で全国でも有数の規模となっています。

◆本学以外の奨学制度

奨学制度の種別	日本学生支援機構奨学金(第1種)	日本学生支援機構奨学金(緊急)	日本学生支援機構奨学金(第2種)	日本学生支援機構奨学金(応急)	各種奨学金・奨学生
支給形態	貸与(無利子)	貸与(無利子)	貸与(有利子)	貸与(有利子)	給付・貸与あり
趣旨および資格	人物・学業成績とともに優れ、経済的理由によって修学困難な学生に對し、貸与される制度です。	主たる家計支障者の失職、死亡その他の理由によって修学困難な学生に對し、貸与される制度です。	人物・学業成績とともに優れ、経済的理由によって修学困難な学生に対し、貸与される制度です。	主たる家計支障者の失職、死亡その他の理由によって修学困難な場合の応急の貸与制度です。	地方自治体や民間育英団体による奨学制度です。
出願時期	4月中旬	随時出願可能	4月中旬	随時出願可能	各種団体によって異なりますので、詳しくは学生課にお問い合わせください。
給費・貸与内容	自宅通学者は月額3万円又は5万円(中止)、自己通学者は月額3万円又は6万4千円。 貸与開始: 4月 貸与期間: 準備就業年賃を限度(薬学生および医学部医学科は6年、その他の学部は4年)	貸与額は第1種奨学金と同じ。 貸与開始: 12カ月以内で家計急変の生じた月まで貸与可能。 貸与期間: 半年(前年就業年賃)、医学部医学科は4年、薬学生は2万円の家計額を希望することができます。 貸与開始: 本人の希望月 貸与期間: 第1種奨学金に準じる。	月額3万円、5万円、8万円、10万円、12万円の5段階から選択、月額12万円を上限とした場合に限り、医学部医学科は4万円、薬学生は2万円の家計額を希望することができます。	貸与額は第2種奨学金と同じ。 貸与開始: 12カ月以内で家計急変の生じた月まで貸与可能。 貸与期間: 第1種奨学金に準じる。	各種団体によって異なりますので、詳しくは学生課にお問い合わせください。
返還義務の有無	あり	あり	あり	あり	各種団体によって異なりますので、詳しくは学生課にお問い合わせください。
2013年度 採用実績	355人	7人	371人	9人	52人

*これらの奨学金は応募条件等がそれぞれ異なります。事前に内容の確認をしてください。

〈平成26年度〉福岡大学特待生

人文学部

文化学科
植田 舞香
坂上 香子
坂本 敏佑
歴史学科
後藤 知佳
波多江 彩香
原 梨保奈
日本語日本文学科
植山 華子
津山 史織
牧山 結
教育・臨床心理学科
志間 仁美
武田 純明
田辺 志帆
谷 佳成恵
英語学科
竹内 瑞貴
武久 拓樹
塚本 洋子
ドイツ語学科
梅林 美小希
永松 実
藤井 優一
フランス語学科
川端 春菜
古賀 奈々子
津留 朋美
東アジア地域言語学科
小野 沙也香
杉鷹 さゆり
田中 愛

法學部

法律学科
伊藤 壮一朗
岡部 裕花里
小野 貴裕
久徳 哲平
楠田 優香
佐野 菜々子
隅田 恵奈
中上 優花
中谷 清純
福永 愛
藤中 健弥

藤本 彩乃
藤原 結花
堀川 健太郎
堀端 亮平
増本 茉莉
皆吉 圭
森川 依奈
山田 雅範
行武 良子
経営法学科
井手 誠
猪俣 純奈
片山 孝光
鍵 智美
下釜 彩佳
西倉 浩平
松尾 彩子
松尾 祐甫
山下 紫織梨

経済学部

経済学科
赤木 仁美
池田 彩乃
市原 功也
今村 祐之
江島 隆誠
小川 晴生
唐島 勝寛
矢野 かおり

貿易学科

川山 里菜
吉良 夏樹
桑原 航
合原 優希
財津 光那
多賀 夕季美
田中 勝士
永濱 和明
平石 尚也
平野 翼也
八道 大地
山田 浩貴
山本 立人
産業経済学科
内田 直樹
河野 奏子
月侯 志織
高山 矢祐サムエル
常松 佑香
永田 沙緒里

西川 実来
西原 美咲
久枝 菜奈
眞浦 伸里
商学部
吉野 良子
澤田 進之介
杉森 瑛子
永井 佑樹
二宮 秀美
東 弘樹
地球圈学科
活田 夏実
末永 朋世
園田 利哉
西橋 麻那美
工学部
石原 洋子
太田 真子
清水 かおり
未益 圏世子
千々岩 真矢
月侯 沙弥夏
西田 真希
江島 隆誠
小川 晴生
唐島 勝寛
矢野 かおり

医学部

医学科
倉原 昇吾
青野 将太
古賀 啓介
佐々木 貴太
小西 真仁
田中 佑弥
藤井 駿介
電気工学科
岩永 圭太
堤 良太
永田 竜馬
呑山 謙次
三浦 幸平
電子情報工学科
田中 純一
筒井 香保里
野口 啓吾
吉田 楓
薬学部
今村 桜子
池田 知代
佐伯 日向子
田中 晴菜
南島 彩花
吉田 楓

商学部第二部

商学部
石原 亜紗実
井上 達也
小西 真裕美
佐藤 優実
高松 幸輝
高山 矢祐サムエル
田代 説
西村 鑑

理学部

応用数学科
幸松 波也斗
奥田 健斗
北野 裕大
熊井 彩花
物理科学科
野田 彰人
石井 貴子
山本 彩由佳
社会デザイン工学科
白石 ちひろ
白水 英未
高瀬 真依
鴨田 浩子
中村 祥成
前田 夢
建築学科
活田 夏実
末永 朋世
園田 利哉
西橋 麻那美
工学部
石原 洋子
太田 真子
清水 かおり
未益 圏世子
千々岩 真矢
月侯 沙弥夏
西田 真希
江島 隆誠
小川 晴生
唐島 勝寛
矢野 かおり

医学部

医学科
安部 功陽
岩野 将太
清塚 真理
黒瀬 真哉
坂梨 さくら
鈴木 大志
辰巳 香子
橋本 三四郎
本田 裕哉
室重 達也
健康運動科学科
池 彰太
後藤 志保
鷲田 美咲
計 205人

薬学部

薬学科
今村 桜子
池田 知代
佐伯 日向子
田中 晴菜
南島 彩花
吉田 楓



特待生表彰式・懇親会

6月14日(土)、特待生に選ばれた205人に対して、全体会員式、学部別表彰式ならびに懇親会を行いました。

「脳を活かして、楽しく創造的な人生を送る方法」茂木健一郎氏の講演会



個性を解き放つ「脱抑制」の重要性を説く



機知あふれるトークが満席の会場を魅了

5月19日(月)、福大生ステップアッププログラム(FSP)の一環として、福岡大学創立80周年記念第13回「今を生きる教養講演会」を831教室において開催しました。

講師はテレビや雑誌、インターネットなど幅広いメディアで活躍されている脳科学者の茂木健一郎氏とあって、会場は学生や教職員、市民の方々で満席に。「脳を活かして、楽しく創造的な人生を送る方法」を演題に、ご講演いただきました。

茂木氏は、出会った人々の影響を鏡のよう

に映し出す「ミラー理論」を引用しながら、個性は他者との間わりの中で形成されるものであると指摘。その上で、短所と長所は表裏一体であり、一見マイナスと思える個性を受け入れることで、短所を長所に変えることができるときされました。

「頑固な性格は、言い換れば一つのことをコツコツとやり遂げる才能です。落ち着きがないという短所も、切り替えが速いと捉えれば長所になります」。脳の動きを分かりやすい例え話に置き換え、時にジョークも織り交ぜながら話す明快な語り口が来場者を魅了し、会場は終始和やかな空気で包まれていました。

茂木氏はさらに、個性を軽視しがちな偏差値教育の問題点にも言及。茂木氏から、「大学は多様な個性が合う場、数学が好きな人、プログラミングが得意な人、小説家志望やアニメファンなど、多彩なコラボレーションを通じて個性を磨いてほしい」とのメッセージをいただきました。



質疑応答では質問者の学生もステージに

在日パキスタン大使Farukh Amil氏の講演会を開催

5月26日(月)、本学に在日パキスタン大使Farukh Amil氏をお招きし、中央図書館多目的ホールで福岡大学創立80周年記念グローバル人材育成講演会を開催しました。学生および教職員115人が参加する中、大使は「パキスタンという国―日本との関係」について演題のもと英語で講演されました。

講演では、パキスタンの歴史・文化について触れるとともに、日本と同国との協力関係の大切さについて話がありました。中でも日本によるパキスタンへのODA派遣や在日パキスタン人による東日本大震災時の援助の実話に、学生たちは食い入るように聴き入っていました。

質疑応答の時間では、学生たちが積極的に質問しました。また、英語で質問する学生も目立ちました。講演後には参加した学生から「今回の講演会をきっかけに、パキスタンについて調べてみようと思った」「パキスタンでの女性の社会進出や経済成長率など、学ぶことがたくさんあった」などの声がありました。



日本とパキスタンの関係について講演するパキスタン大使

熱い応援を受け、全日本選手権大会へ

6月1日(日)、春日球場で、九州六大学野球春季リーグ戦における西南学院大学との「福西戦応援戦」を行いました。当日は、本学学生、卒業生、保護者、教職員に加え、附属若葉高等学校、さらには多くの市民の皆さまにも応援合戦にご参加いただきました。

大声援の後押しもあり、選手たちは好プレーの連続で、スタンドと一緒にゲームを展開し、本学は7対5で西南学院大学に勝利しました。試合終了後は勝者となった本学にのみ許された校歌齊唱、両大学の健闘をたたえるエール交換をし、熱戦の幕を閉じました。野球部は、3季連続53度目のリーグ制覇を果たし、5年連続27度目の全日本大学野球選手権大会出場を決めました。



応援指導部の下、約400人が熱い声援を送った

平成27年度新入学生の学費について

福岡大学は5月22日(木)に開催された理事会において、医学部医学科を除く全学部学科ならびに大学院研究科(法科大学院を除く)における、平成27年度入学生の学生納付金を表1～表3(いずれも委託徴収金を除く)のとおり改定することとしました。

本学はこれまで低学費政策を維持することで、教育の機会均等の確保や学費負担者の経済的負担軽減に努めてまいりました。平成18年度の薬学部の6年制移行に伴う学費改定を除けば、平成15年度から平成26年度まで11年間(大学院研究科の博士課程後期・博士課程は平成9年度改定から17年間)これを据え置いてきました。この間、施設・設備・図書整備等のハード面にとどまらず、あらゆる角度から教育支援・学生支援の充実に努めてまいりました。しかし、大学を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。グ

ローバル化に対応した教育環境づくり、教育方法の質的転換、地域連携等々、スピードを上げて取り組まなければならない多くの課題があります。本学は今後もこのような課題への対応に加え、なお財政基盤の健全性を担保し、もって教育の永続性を保持していくことにまい進する所存です。

福岡大学のより一層の発展のためご理解をお願い申し上げます。

今回の改定は入学金を下げ、授業料と教育充実費の値上げを行います。ちなみに学部は、初年度納付金の平均改定率が2.12%(入学定員一人あたり)、在学期間納付金総額の平均改定率が5.83%(収容定員一人あたり)となります。

今後さらに学費以外の収入源の多様化に努めるとともに、より一層の経費節減、効率化の推進・徹底を図り、予算の膨張傾向に歯止めをかけてまいります。

●表1:学部

学部(学科)	区分	入学金	授業料	教育充実費	初年度納付金	在学期間納付金総額
人文・法 経済・商	改定後納付金 改定増減額	190,000 △47,000	680,000 51,000	160,000 13,000	1,030,000 17,000	3,550,000 209,000
商二	改定後納付金 改定増減額	60,000 △31,000	310,000 26,000	80,000 6,000	450,000 1,000	1,620,000 97,000
理・工	改定後納付金 改定増減額	240,000 △50,000	930,000 62,000	350,000 32,000	1,520,000 44,000	5,360,000 326,000
医(看護)	改定後納付金 改定増減額	270,000 △30,000	970,000 70,000	430,000 30,000	1,670,000 70,000	5,870,000 370,000
薬	改定後納付金 改定増減額	400,000 △20,000	1,310,000 41,000	280,000 16,000	1,990,000 37,000	11,990,000 372,000
スポーツ科	改定後納付金 改定増減額	300,000 △56,000	740,000 53,000	320,000 25,000	1,360,000 22,000	4,540,000 256,000

*医学部医学科は学費据え置きのため本表より除く。

*在学期間納付金総額の在学期間にについて、医学部は6年間、本表にある他の学部学科は4年間。

*薬学部の教育充実費は初年度28,000円、2年次以降は各年度690,000円。

●表2:大学院(修士課程・博士課程前期)

研究科	区分	入学金	授業料	教育充実費	初年度納付金	在学期間納付金総額
人文科学・法学 経済・商学	改定後納付金 改定増減額	200,000 △30,000	470,000 40,000	120,000 10,000	790,000 20,000	1,380,000 70,000
理学・工学 薬学	改定後納付金 改定増減額	240,000 △40,000	630,000 50,000	140,000 10,000	1,010,000 20,000	1,780,000 80,000
医学	改定後納付金 改定増減額	240,000 △40,000	470,000 40,000	140,000 10,000	850,000 10,000	1,460,000 60,000
スポーツ 健康科学	改定後納付金 改定増減額	240,000 △10,000	570,000 40,000	130,000 10,000	940,000 40,000	1,640,000 90,000

*在学期間納付金総額の在学期間にについて、2年間。

●表3:大学院(博士課程後期・博士課程)

研究科	区分	入学金	授業料	教育充実費	初年度納付金	在学期間納付金総額
人文科学・法学 経済・商学	改定後納付金 改定増減額	200,000 △30,000	400,000 30,000	120,000 10,000	720,000 10,000	1,760,000 90,000
理学・工学	改定後納付金 改定増減額	240,000 △40,000	560,000 40,000	140,000 10,000	940,000 10,000	2,340,000 110,000
医学・薬学	改定後納付金 改定増減額	240,000 △40,000	560,000 40,000	140,000 10,000	940,000 10,000	3,040,000 160,000
スポーツ 健康科学	改定後納付金 改定増減額	240,000 △10,000	510,000 40,000	130,000 10,000	880,000 40,000	2,160,000 140,000

*在学期間納付金総額の在学期間にについて、医学研究科および薬学研究科は4年間、他の研究科は3年間。

「第10回全国高校生川柳コンクール」の作品募集中

福岡大学は「第10回全国高校生川柳コンクール」の作品を募集しています。

本コンクールは、活字離れが進む若い世代にわが国固有の短詩形文学・川柳に親しんでもらい、文化振興の一助を図ることを目的に平成17年度から毎年開催しています。日本を元気にするメッセージをはじめとして、友情・勉強・部活動・家族・恋愛・夢・希望・社会へのメッセージなど、テーマは自由です。

募集締め切りは9月20日(土)(当日消印有効)です。詳細は、本学公式ウェブサイトをご覧ください。

高校生の目標で描かれた表現力豊かな作品をお待ちしています。



第10回全国高校生川柳コンクール情報ポスター

平成26年度 学校法人福岡大学事業計画(概要)

目標

- ① 本学は建学の精神に基づいた教育研究を理念に掲げている。その目標は「全人教育」の推進である。学士課程教育においては、専門的な基礎教育を身につけた教養ある自立した社会人の育成を重視する。のために社会の急激な変動や価値観の多様化に柔軟に対応できるような教育を心がけ、学生の勉学を支援する。また、大学院教育においては、総合大学として教養ある高度な専門教育を身につけた人材の育成を目指す。
- ② 本学の教育・研究・医療活動を国際的な視野のもとで地域において展開するにあたり、さまざまな施策において「学生・生徒のため」、「患者のため」にという視点を重視する。

- ③ 学部学科、大学院研究科および病院のほぼすべてが一つのキャンパス内にある中で、それぞれのアイデンティティ(個性・特長)を鮮明に打ち出すとともに、柔軟な部門間の連携を図り、学術・文化・スポーツ・医療の振興と充実に努める。
- ④ 本学が有する人材・施設・財源・情報等の資源を有効に活用することによって、教育・研究・医療における活動成果を最大限に発揮していく。
- ⑤ 法人経営にあたり、法令を遵守し、情報公開に努め、透明性を高める。

本年度の重要施策

- グローバル人材育成推進事業の推進
- 教育支援体制の充実とFD・SDの推進
- 新学部・学科構想案の策定
- 大学院の教育研究体制の充実
- 科研費の獲得による研究力の強化
- 次期教育研究システム・情報セキュリティの構築
- 女性研究者研究活動支援の段階的推進
- 救急診療部(Acute Care Center, ACC)の確立(福岡大学病院)
- 救急科の独立と強化及びリハビリテーション部の独立(筑紫病院)

1.教育

- 教育力の向上
- 教育支援体制の充実
- FD・SD(教育改善活動)の推進
- 教職課程教育の充実
- 学部・学科の再編
- 大学院教育の高度化推進事業
- 情報環境の整備
- 生徒支援の充実
- 國際化的推進
- 学期制についての検討
- 就職支援の充実・強化
- 志願者および質の高い入学者の確保
- 附属中学校・高等学校との接続強化等

3.医療・健康

- 福岡大学病院
- 地域との連携強化
- クリニカルインディケーターの整備及びインフォメーション
- 二次救急診療の推進
- 入退院患者サポートセンターの構築

福岡大学筑紫病院

- 経営改善計画の作成
- 救急部(科)の独立と強化
- リハビリテーション部の独立
- 医師の労働環境の整備
- 平均在院日数の短縮化
- 病床利用率の向上
- 手術部の運用強化、効率化

福岡大学診療所

- 教職員の感染症対策
- 教職員に対する精神面での健康管理
- 女性職員のがん検診に応じた予防・管理

2.研究・情報

- 研究推進・支援体制の強化
- 外部研究資金の獲得に向けた支援の充実
- 基盤研究所による研究の実施
- 産官連携研究所による研究の実施
- 情報セキュリティの強化
- ブランド力向上および信頼性向上のための広報の強化

4.社会貢献

- 地域連携推進体制の整備
- 産官連携における知的資源・知的財産の活用
- 環境に関する社会貢献
- 生涯学習事業の積極的展開
- 予防医学・医療活動の充実
- 学び直しニーズへの対応
- 障がい者雇用に係る体制の整備

5.組織運営

- 長期ビジョンの策定
- キャンパス整備
- ガバナンス機能の強化
- インスティテューショナル・リサーチ(IR)機能の強化
- 組織の効率化

6.経営基盤

- 中長期の資金計画策定と予算編成方法の見直し
- 収益事業等の推進
- 医療における収支の改善
- 外部資金獲得事業の推進
- 寄付金の募集

7.自己点検・評価

- 自己点検・評価の実施と認証評議会に向けた準備

8.内部監査

- 内部監査の実施および三様監査の連携強化



EVENT SCHEDULE

卒業式や学年などによって異なる場合があります。

- 6月** 交換留学生募集(オーストラリア・中国・韓国・台湾)
(5月27日～6月6日)

- 父母懇談会※医学部医学科は別日程
(8日 大阪、14日 山口、15日 長崎、21日・22日 福岡、29日 大分)
特待生表彰式(14日)
商学部第二部夏季球技大会(15日)
九州地区大学体育大会夏季大会(6月21日～9月23日)
学術文化祭(23日～27日)
音楽の夕べ(29日)

- 7月** 父母懇談会(5日 那覇、6日 鹿児島)
前期授業終了(23日)
前期定期試験(7月24日～8月2日)

- 8月** 海外研修生派遣(韓国)(3日～23日)
夏季休業開始(4日)
夏季集中講義開始(4日)
オープンキャンパス(9日)
海外夏期英語研修生派遣(イギリス)(9日～31日)
北海道夏期セミナー(20日～29日)
商学部第二部グリーンキャンプ(31日・9月1日)
東日本災害ボランティア「第4次福岡大学派遣隊」(下旬)
交換留学生派遣(フランス)

- 9月** 海外研修生募集(アメリカ・オーストラリア)(8日～17日)
夏季休業終了(13日)
後期授業開始(15日)
休日授業(15日 敬老の日)
海外春期中国語研修生募集(中国)(16日～26日)
交換留学生受け入れ(中旬)
前期卒業式(27日)

- 10月** 九州六大学秋季リーグ戦福西戦応援戦(上旬)
商学部第二部秋季球技大会(5日)
アジア圏協定校との学生交流セミナー(21日～30日)
交換留学生募集(イギリス、アメリカ、フランス、ブラジル)
(10月28日～11月7日)

季節の言葉
日本の四季折々の、古くからのことわざ、習慣、生活文化などにまつわる言葉。その中には、私たちの国をあらためて知り、さらに愛着を深めるための糸口が隠されています。

土用入り

土用とは立春、立夏、立秋、立冬の前18日前のこと。
夏は立秋前の7月20日ごろに土用入り。土用中の丑の日は暑さも盛りで、夏バテ防止にうなぎを食べる習慣は、江戸時代の学者・平賀源内が広めたという説もあります。

青嵐(あおあらし)

この時期、7月ごろまで吹く風。青葉を吹き渡り、夏の雲を動かしていく清々しい風。人間の生涯に例えれば、まさしく今、七隈キャンパスに集う学生たちのような風。せいいらんとも読みます。

本誌「福岡大学学園通信」に関するご感想をお寄せください。より良い広報誌づくりのために、ご意見・ご感想などをお待ちしています。

また、情報提供などありましたらお知らせください。

第46号(通巻216号)・平成26年6月25日発行

編集・発行:福岡大学広報委員会(企画部広報課)

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号

TEL:092-871-6631(代) E-mail:fupr@adm.fukuoka-u.ac.jp

■ 第10回学生チャレンジプロジェクト選考結果

平成26年度「第10回学生チャレンジプロジェクト」に7件の応募がありました。これは本学学生の自主的で自由な発想から企画されることが求められており、キャンパスライフ、教育文化など、学生の探究心や創造力が自由闊達に発揮されるプロジェクトです。

5月19日(月)に各プロジェクトのプレゼンテーションが行われ、学生チャレンジプロジェクト実行委員会の選考を経て、次の3件が採択されました。

■ 福岡でレインボーパレードするっ隊!

代表者:赤木 韶亮さん(人文学部教育・臨床心理学科 4年次生)、他24人

■ モバイルラーニング「TOEFL Bridge」-英語教材開発-

代表者:中尾 健人さん(理学部地球圈科学科 4年次生)、他9人

■ 1/10スケール Air Engine Eco Car製作

代表者:田中 瑛一郎さん(工学部機械工学科 3年次生)、他3人



6月3日(火)に行われた認定式の模様

平成26年度

「福岡市市民総合防災訓練」を実施

5月25日(日)、福岡大学をメイン会場に「平成26年度福岡市市民総合防災訓練」が実施されました。この訓練は市民の防災意識の普及啓発と防災技術の向上、防災関係機関相互の連絡協調態勢の確立を目的に、毎年市内各区で行われています。今年は政令市初の試みとなる「ソーシャル避難訓練」として実施されました。このSNS(ソーシャルメディアネットワークサービス)を活用した避難訓練に、総務委員会、学術文化部会、体育部会、ななくま元気にするっ隊、寮友会、自修寮の学生が参加しました。また、七隈祭実行委員会が炊き出しのお手伝い、救護訓練の補助をしました。



炊き出し訓練を行う本学学生と高島市長

全人教育の推進を基盤とする さらなる発展・向上に配慮

教育、研究、医療の
さらなる発展・向上に配慮

学校法人福岡大学の平成26年度予算は、
去る3月25日開催の理事会および
評議員会において承認されました。
この予算には本学の目指す道が
明確に示されています。



学校法人福岡大学
常務理事 財政担当副学長
馬本 誠也



平成26年度 学校法人福岡大学収支予算について



平成26年度消費収支予算 (予算規模738億円)

科 目	26年度予算額	25年度予算額	差 異
学生生徒等納付金	26,604,603	26,294,010	310,593
手 数 料	1,276,201	1,251,520	24,681
寄 付	885,274	1,184,380	△ 299,106
補 助 金	5,258,374	5,601,660	△ 343,286
資 産 運 用 収 入	560,636	506,180	54,456
医 療 収 入	983,098	958,840	24,258
離 収 入	36,824,318	34,860,900	1,963,418
帰 属 収 入 合 計	73,809,989	71,937,600	1,872,389
基 本 金 預 金 合 計 △	4,072,094	5,202,210	1,130,112
消 費 収 入 の 部 合 計	69,773,981	66,735,390	3,002,501

平成26年度資金収支予算 (予算規模1,060億円)

取 入 の 部	(単位:千円)
学生生徒等納付金	26,604,603
手 数 料 収 入	1,276,201
寄 付 収 入	885,274
補 助 金 収 入	5,258,374
資 産 運 用 収 入	560,636
医 療 収 入	983,098
離 収 入	36,824,318
其 他 収 入	1,417,495
前 受 金 収 入	5,328,751
其 他 の 収 入	21,843,353
資 金 支 出 調 整 勘 定 △	12,670,878
收 入 の 部 合 計	89,311,215
前 年 度 緑 費 支 払 金	17,738,710
收 入 の 部 合 計	106,049,925

支 出 の 部	(単位:千円)
人 件 費 支 出	39,092,849
教 育 研 究 経 費	24,228,517
管 理 経 費	2,671,027
借 入 金 等 利 息 支 出	197,574
借 入 金 等 過 渡 支 出	533,270
設 施 間 保 体 支 出	1,445,505
資 産 運 用 支 出	6,379,178
そ の 他 の 支 出	16,170,047
支 出 の 部 合 計	106,049,925

学校法人会計の豆知識

● 資金収支計算とは

※本学公式ウェブサイトの情報公表・財務状況(<http://www.fukuoka-u.ac.jp/disclosure/finance/>)では、詳しく述べた予算情報を公開していますのでご覧ください。

● 消費収支計算とは

→ 重点施策および内容 | 本年度の予算については、次の5項目が具体的な施策として盛り込まれています。↓

1 教育体制の整備・充実

グローバル人材育成推進事業や魅力ある学士課程教育支援、キャリア教育の推進等を行い、教育力の向上を目指し、教育開発支援機構によるFD支援体制の充実と組織的FDの推進等を通じて、本学独自の教育プログラムの開発を行い、学修支援の充実を図ります。また、施設・設備関係として、やまなみ荘改修工事、文系センター棟西側エレベーター取替工事を予定しています。研究・医療機関では、基盤研究機関・研究機関研究所による研究開発研究機関の連携強化を図ります。筑紫病院では、救急科の独立と強化及びリハビリテーション部の独立を検討し、病院機能の充実を図ります。

2 研究・情報体制の整備・充実

若手研究者及び女性研究者の活動を推進し、研究体制の整備を行います。また、研究部門のアツの基盤研究機関研究所による研究を進め、研究基盤の将来的構築を図り、産学知財部門の12の産学官連携研究機関研究所による研究を進め、研究成果の実用化等の促進を図ります。

3 医療・健康体制の整備・充実

福岡大学病院では施設の充実及び大型機器の整備を行い、筑紫病院では中庭(ヒーリングガーデン)の整備や立体駐車場の建築を行います。また、大型機器の整備を行います。

4 社会貢献の整備・充実

地域連携協定に基づいた「創業」や「健康まちづくり」等をテーマに福岡市をはじめ自治体との連携による地域活動を展開するとともに「地(知)の拠点」としての整備に取り組みます。また、地域住民と連携し、周辺地域での防犯・防災活動の充実を図ります。さらに、福岡大学くじゅうの杜キャンパス(やまなみ荘)を拠点に全人教育を推進し、生涯学習、社会貢献および地域連携事業を継続して行います。

5 経営基盤の強化

医療収支の改善をはじめ、収益事業等の推進、外部資金獲得事業の推進、恒常的な募金活動の実施に取り組みます。

平成26年度収支予算は、前年度に引き続き消費支出超過を予測した予算となっています。今後の予算編成においては、膨張傾向に歯止めをかけ、これをより効率性が高いものとするため、スクラップアンドビルトを基本原則とし、配分調整を進めていくことが必要であると考えております。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

福大生サポート募金は「本学の学生に対する全人教育の推進、豊かな学生生活の形成を支援する制度」として、在学生、卒業生、保護者、大学の相互の「絆」をより一層強めることともに、本学独自の寄付文化の醸成を図ることを目指し、平成23年6月から開始いたします。

この福大生サポート募金の趣旨にご賛同
いただいた皆さま方から、任意のご寄付に
もかかわらず、多大なるご協力が寄せられ
ておりますことに深く感謝いたしております。
す。ここに、ご寄付をいただきました方々の
ご芳名を下記要領のとおり掲載させていた
だきます。

なお、本募金は金額の多寡にかかわらず、
末長く継続的にご支援くださることを願う
ものであります。これからも皆さまの変わ
らぬご賛同・ご理解を賜りますよう、重ねて
お願い申し上げます。

■寄付者ご芳名掲載要領

一、本号では、平成25年10月1日から平成26年3月31日までの寄付者のご芳名を掲載します。

一、卒業生、在学生の保護者、職員、役員、企業等法人、その他という募金対象者の区分ごと（寄付金額の多い順、およびご芳名は五十音順）に掲載します。

一、分割での払い込みの方は、平成25年10月1日から平成26年3月31日までにご寄付をいただいた金額と募資金期間中の累計金額を（ ）で掲載します。

一、今後も、年2回(冬号「1月発行」および夏号「6月発行」)に掲載する予定です。

※同じ方が卒業生・職員等別々の立場でご寄付をされた場合は、それぞれの欄に掲載させていただいておりますので、「ア」承べばよいです。

募金に関するお問い合わせ先

福岡大学 財務部財務課
〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号
TEL 092-871-6631(代) 内線2313~2316
FAX 092-862-7204
E-mail zaimuka@adm.fukuoka-u.ac.jp
※福大生サポート基金ウェブサイト

預付金受入状況【使途別】

使途	寄付金額(円)
経済的困窮学生に対する給費奨学金	4,561,905
学生海外大学派遣プログラム	854,700
学生スポーツ強化	1,621,200
福大生ステップアッププログラム	506,200
その他、学生支援事業	22,535,196
合計	30,079,201

Archive

あの日からの贈り物 GIFT.06



1966

1966年
福岡大学
「第一回東南アジア研修旅行」

7月20日から10日間、香港・台北・沖縄（日本への返還前）を巡った。この海外研修が福岡大学初の東南アジア研修であり、大学生の海外研修としては九州初。

海外雄飛、前途洋々

海外雄飛。大きな志を胸に約半世紀前、
アジア各国へ渡航した福大生たちがいた。

「在学間に大いに視野を広げ
隣邦諸国の実態を見聞し
将来海外雄飛のための実力を養成する。」

先見の明をもって
当時の今村学長が掲げた教育方針は
今も、そして未来も
福岡大学に脈々と生き続けていく。

前途洋々。さあ、キャンパスから未知の世界へ。
海を熱く見つめていた先輩たちに続いて。